

柱Ⅳ 次世代を担う心豊かな人づくり

いのちとマグネットの視点

- ☞ 妊娠から出産までの支援を充実し、神奈川県で“生む”
- ☞ 社会全体で協力し、県民総力戦で子どもを“育む”
- ☞ 虐待やいじめなどから子どもを“守る”
- ☞ 子どもの可能性を伸ばし、次世代を“創る”



プロジェクト

13 子ども・子育て応援社会の推進

安心して
生み、育てる
ための医療
体制の充実

出産・育児
を応援する
環境づくり

働きながら
子育てできる
環境と子どもの
居場所づくり

安心して子育てできる環境の実現

14 子どもの安心のための総合的な支援

すべての子ども
のいのちを
守る体制づくり

支援を必要
とする子どもの
育ちを保障する
しくみづくり

子ども・若者
の社会的自立
を支援する
しくみづくり

子どもの尊厳、いのちを守る

15 明日のかながわを担う人づくり

一人ひとりの
生きる力を
高める
学校教育

障害のある
子どもたちを
育む支援教育
の推進

児童・生徒
が学ぶ
環境づくり

豊かな人間性や社会性の育成

コラム：子どもの貧困

我が国の相対的貧困率（2009年厚生労働省調査）は16.0%、子どもの相対的貧困率は15.7%と、上昇傾向にあります。

こうした中で、親世代の所得や雇用の格差が子どもの教育や生活習慣、意欲などに影響し、親から子に引き継がれ固定化する「格差の連鎖」が懸念されており、未来を担うすべての子どもが、平等な機会を得て、安心して育つ環境づくりが求められています。

ねらい

- 安心して子育てできる環境の実現
- 子どもの育ちを社会全体で支援する機運の醸成
- 「生きたい・育てたい」と「働きたい」の両立支援

目標

認可保育所の定員数（単年度）

【現状(2011年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
98,736人	104,000人	107,000人	110,000人

働きながら子育てする人は増えていますが、安心して子育てできる環境を実現するためには、いつでも必要な保育サービスを利用できることが重要です。そこで、市町村の保育ニーズを充足するために必要な保育所定員数を確保することを目標としています。



園庭で遊ぶ子どもたち

1. 安心して生み、育てるための医療体制の充実

- 子どもを安心して妊娠し、出産に臨むことができるよう、身近なお産の場の確保や出産前後の周産期医療の整備に取り組みます。
- 乳幼児の健康を守り、安心して育児を行うことができるよう、小児救急医療体制の整備に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 出産の場の確保と出産前後の医療体制の整備	県、市町村 民間	産科確保、周産期医療体制の整備		
② 子どもの救急医療体制の整備	県、市町村 民間	小児救急医療体制の整備		

2. 出産・育児を応援する環境づくり

- すべての子どもが健やかに生まれ、育つことができるよう、子育てに不安を抱える親や支援を必要としている子育て世帯などに対して、家庭、地域、企業など、社会全体で子育てを支援する環境の整備と機運の醸成に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 社会全体で子育てを支援する環境の整備	県、市町村 民間	事業者の認証制度の普及と子育てを推進するまちづくり		
② 子育て支援の機運の醸成	県、市町村 民間	子育て支援活動の推進と子育て力の向上支援		

3. 働きながら子育てできる環境と子どもの居場所づくり

- 子育て世帯が安心して子育てと仕事などを両立することができるよう、市町村や企業などと連携し、保育サービスの基盤づくりを進めます。
- 子どもが放課後や長期休暇を安心して過ごすことができるよう、留守家庭の子どもを対象にした放課後児童クラブや、子どもに安全・安心な居場所を提供する放課後子ども教室などの充実を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 保育サービスの基盤づくり	県、市町村 民間	多様な保育ニーズの充実支援		
② 子どもが安心して放課後を過ごせる居場所づくり	県、市町村 民間	小学生の放課後対策の充実支援		

ねらい

- 子どもの尊厳、いのちを守る
- 一人ひとりの子ども・若者の可能性を拓く

目標

いじめ認知件数のうち、年度内に「状況改善」した割合

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
91.7%	94%	95%	96%

子どもの課題は複雑化・多様化しており、子どもの尊厳、いのちを守るためには、学校、家庭、地域、行政などの関係機関が連携して支援にあたるのが重要です。そこで、いじめを認知した件数のうち、年度内に状況が改善した割合を増やすことを目標としています。



いじめのない教室を学ぶ子どもたち

1. すべての子どものいのちを守る体制づくり

- 児童虐待を防止するため、出産前から子育て家庭が孤立しないよう、関係機関の連携による地域のネットワークの充実や虐待に陥らない親子関係の構築支援に取り組みます。
- 子どもや若者に対するいのちの大切さの学びを深めるとともに、人の尊厳や命を脅かすいじめ・暴力行為などを防止するため、学校や地域における取組みを推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 児童虐待の未然防止に向けた関係機関連携による地域のネットワークの充実	県、市町村 民間	ネットワークの充実、親子関係構築支援		
② いのちの大切さの学びと学校などにおける取組みの推進	県 市町村	「いのちの授業」の実施、学校などの取組み推進		

2. 支援を必要とする子どもの育ちを保障するしくみづくり

- いじめを見逃さずに認知し、早期の解消を目指すとともに、不登校の状態にある児童・生徒へのきめ細かい支援や、いじめ・不登校などを生まない学校づくりを進めるため、学校と家庭、地域、関係機関などの連携強化に取り組みます。
- 社会的養護や専門的療育を必要とする子どもの成長を支援するため、児童養護施設における家庭的な環境の下での養育の推進や様々な課題を抱えた子どもの自立支援拠点整備などの専門的ケア体制の強化を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 学校と家庭、地域、関係機関などの連携による支援の強化	県、市町村 民間	連携の強化		
② 子どもへの専門的ケア体制の整備	県、民間	専門的ケア体制の整備		

3. 子ども・若者の社会的自立を支援するしくみづくり

- 社会生活を円滑に営む上で困難を有するすべての子ども・若者を支援するため、切れ目のないトータルな視点から、総合相談窓口の整備と自立に向けた支援に取り組みます。
- ひきこもりなどの問題を抱える子ども・若者の支援を推進するため、地域における相談・支援体制の充実を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 子ども・若者の総合相談体制の整備	県	総合相談窓口の設置、相談体制の強化		
② 地域における相談・支援体制の充実	県、市町村 民間	地域の相談・支援体制の充実		

- ねらい**
- ♪ 豊かな人間性や社会性の育成
 - ♪ 課題を抱えた子どもたちへの教育の充実
 - ♪ 安心して学べる教育環境の実現

目標 キャリア教育により成長できたと感じる県立高校生の割合

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
77.4%	78%	79%	80%

次世代を担う子どもたちが豊かな人間性や社会性をもって社会人として自立するためには、必要な能力や態度を育てることが重要です。そこで、キャリア教育により成長できたと感じる県立高校生の割合を増やすことを目標としています。



パン屋でのインターンシップ

1. 一人ひとりの生きる力を高める学校教育

- ☞ 一人ひとりの生きる力を高めるため、小・中学校を中心とした学習状況調査や実践研究を通して教科指導方法の工夫や改善を行うなど、確かな学力向上の推進に取り組みます。
- ☞ 多様化する生徒の幅広い学習ニーズに対応し、生徒の学ぶ意欲に応えるため、活力と魅力ある県立高校づくりを進めます。また、子どもたちの主体的な学校選びを実現するため、私立学校を含め、各高校の魅力や特色をアピールしていきます。
- ☞ 一人ひとりが、将来、社会人・職業人として自立していくことができるようにするため、インターンシップや職業技術校を活用したものづくり体験など、必要な能力や態度を育てるキャリア教育の充実に取り組みます。
- ☞ 子どもたちが科学の楽しさを実感できるよう、県内各機関で開催される科学体験機会の紹介や民間機関と連携した小中学校向けの出前授業の実施などに取り組み、科学への理解を高める活動を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 確かな学力向上の推進	県市町村	学習状況調査と実践研究の実施		
② 活力と魅力ある県立高校づくり	県	学ぶ意欲に応える県立高校づくりの推進		
③ キャリア教育などの推進	県	キャリア教育の充実・推進		
④ 科学への理解を高める活動の推進	県、市町村、民間	科学体験機会の紹介、出前授業の実施		

2. 障害のある子どもたちを育む支援教育の推進

- ☞ 特別支援学校への入学を希望する児童・生徒の増加に対応するため、特別支援学校の設置やスクールバスの計画的な配置などを進めます。
- ☞ 障害のある児童・生徒の自立と社会参加を進めるため、就労支援や進路指導などの充実による支援教育の推進を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 特別支援学校の整備	県	特別支援学校の設置、スクールバスの計画的な配置		
② 支援教育の推進	県	進路指導の充実、教育相談コーディネーターの養成		

3. 児童・生徒が学ぶ環境づくり

- ☞ 個性豊かな次代の人づくりを担う高い指導力と意欲をもつ教職員の確保や育成を図ります。
- ☞ 生徒が安心して学べる環境を整備するため、県立教育施設再整備10ヵ年計画（まなびや計画）に基づく耐震化・老朽化対策などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 高い指導力と意欲をもつ教職員の確保・育成	県	教員志望者養成講座、教職員研修の充実		
② まなびや計画に基づく耐震化・老朽化対策の推進	県	県立教育施設の耐震化・老朽化対策		

柱V 人を引きつける魅力ある地域づくり

いのちとマグネットの視点

- ☞ 地域づくりの多様な担い手を “育む”
- ☞ 自然や町並み、豊かな水などを地域活性化に “活かす”
- ☞ 何度も行きたくなる地域の魅力を “創る”
- ☞ 地域自らがまちづくりや魅力づくりを “楽しむ”
- ☞ 豊かな水やみどり、自然を “守る” “継ぐ”



プロジェクト

16 地域資源を活用したにぎわい拠点づくり

魅力あふれる城ヶ島の創造

湘南江の島の魅力アップ

歴史的観光地大山の魅力再発見

箱根大涌谷の新たな魅力づくり

地域自らがにぎわい創出に取り組むしくみづくり

17 行ってみたい神奈川の観光魅力づくり

観光客の誘客促進

商店街を核とした地域の魅力づくり

観光を担う人材の育成や観光関連産業の活性化

観光客や観光消費額の増加による地域活性化

18 文化芸術による心豊かな神奈川づくり

文化芸術によるにぎわいの創出

地域における文化芸術活動への支援

文化芸術を活用した地域活性化

19 NPOの自立的活動と協働の推進

ボランティア活動の充実に向けた支援

多様な主体による新たな協働の推進

多様な主体による協働型社会の実現

コラム：神奈川の豊かな水

神奈川は水と自然に恵まれ、豊富でいつでも安心して飲める水を、県民に提供してきました。

「水のさと かながわ」づくりの取り組みでは、豊かな水を活かし、水の魅力を発信する地域づくりに取り組みます。



20 「水のさと かながわ」づくり

水を育み、
守る取り組みの
推進

水源の
保全・再生

水を活かす
取り組みの
推進

水の恵みによる豊かな地域づくり

21 神奈川の自然環境の保全と活用

丹沢大山の
自然再生と
活用

都市のみど
りの保全と
活用

里地里山の
保全と活用

やすらぎや潤いあるみどりの保全と活用

22 持続可能な環境配慮型社会づくり

地球温暖化
対策の推進

資源循環を
基盤とする
社会づくり

環境負荷の
少ない社会
づくり

誰もが環境に配慮して行動する社会の実現

ねらい

- 地域自らがにぎわい創出に取り組むしくみづくり
- 地域の特徴ある資源を活用した地域の活性化

目標

各にぎわい拠点における入込観光客数（単年度）

(にぎわい拠点)

	【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
城ヶ島	107万人	—	—	110万人

※「城ヶ島」の入込観光客数

	【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
江の島	684万人	—	—	705万人

※「湘南海岸・江の島」の入込観光客数

	【現状(2009年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
大山	103万人	—	—	107万人

※「大山方面」及び「日向方面」の入込観光客数

	【現状(2009年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
大涌谷	236万人	—	—	243万人

※「箱根ロープウェイ」の乗客数及び大涌谷を經由する路線バスの年間輸送人数(当該地点の入込観光客数の公表数値なし)



観光イベントの様子

観光地としてより一層の魅力アップを図るためには、固有の地域資源を活用した取組みを図ることが重要です。そこで各にぎわい拠点の知名度や集客力を高め、象徴的な地点及び周辺地域の入込観光客数や利用者数を増やすことを目標としています。

なお、2011年の東日本大震災の影響等により減少した観光客の回復と、各拠点の基盤整備に複数年を要することから、計画期間の最終年度に目標値を設定しています。

(注)現状値は、公表されている最新の実績であり、「城ヶ島」、「江の島」は2010年、「大山」、「大涌谷」は2009年の数値です。

1. 魅力あふれる城ヶ島の創造

☞多くの観光資源に恵まれた城ヶ島の魅力を高めるため「魅力あふれる城ヶ島創造プラン」に位置づけた「馬の背洞門」の保全やハイキングコースの整備、周辺での植栽による花いっぱい島・城ヶ島づくりなどを推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 馬の背洞門の保全やハイキングコースの整備など	県、市 民間	保全・整備の実施		
② 花いっぱい島・城ヶ島に向けた取組みの推進	県、市 民間	様々な花の植栽の実施		
③ 名物料理の開発や観光イベントの実施	県、市 民間	イベントなどの検討・実施		

2. 湘南江の島の魅力アップ

☞湘南江の島の魅力アップを図るため、湘南港ヨットハウスの再整備やかながわ女性センターの有効活用を図るほか、江の島島内への交通アクセスの改善、観光客・住民の安全・安心の確保に努めるとともに、おもてなしの向上に取り組めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 湘南港ヨットハウスの再整備やかながわ女性センターの有効活用	県	施設の再整備・有効活用		
② 島内への交通アクセスの改善などの交通対策の推進	県、市 民間	交通対策の検討・実施		
③ 観光客などの安全・安心の確保やおもてなしの向上の取組み	県、市 民間	取組みの検討・実施		

3. 歴史的観光地大山の魅力再発見

☞ 歴史ある観光地大山の魅力を再発見し、にぎわいのある大山をめざすため、文化遺産の整備・活用や観光、イベントの充実・強化などを進めるとともに、大山バイパス整備による観光地大山への交通アクセスの改善などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 文化遺産（宝城坊）の整備と活用	県、市 民間	整備と活用の実施		
② 大山バイパスの整備による交通アクセスの改善など	県、市 民間	交通アクセスの検討・実施		
③ 地元の農産物を活用した新たな観光イベントの実施による地産地消の推進	県、市 民間	イベントなどの検討・実施		

4. 箱根大涌谷の新たな魅力づくり

☞ 箱根大涌谷を訪れる観光客の利便性・安全性の向上を図り、また、園地のさらなる魅力を高めるため、民間、団体、町との協働による大涌谷園地内の施設再整備などに取り組むとともに、箱根ジオパーク構想の推進を通じて、県内外に対する地域資源の魅力の発信などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 箱根大涌谷園地活性化協議会などによる箱根大涌谷園地再整備	県、町 民間	施設再整備の実施		
② 地域と一体となった箱根ジオパーク構想の推進	県市町 民間	構想の推進		

- 地域資源を活用したにぎわい拠点づくりの取組みは、市町村や民間、地域住民などの連携により、既に自主的に取組みが進んでいる地域について、県がその活動を支援・連携し、一層の魅力アップを図る「にぎわい拠点づくり」のモデルを創出していくものです。
- この4地域での成果がモデルとなり、他地域でも同様の取組みが進んでいくことをめざします。



- ねらい
- ♪ 観光客や観光消費額の増加による地域活性化
 - ♪ 商店街やまちの魅力の向上

目標 神奈川を訪問する入込観光客数（単年度）

【現状(2010年)】 【2012年】 【2013年】 【2014年】

174百万人

174百万人

175百万人

176百万人

経済状況の低迷や東日本大震災などから観光客が減少しており、地域の魅力を高め何度も訪れたい神奈川を実現することが重要です。そこで、観光魅力向上や人材育成を図ることで、神奈川を訪れる観光客数を増やすことを目標としています。



箱根大名行列のにぎわい

1. 観光客の誘客促進

- ☞ 宿泊旅行者や観光消費額の増加を図るため、自然、歴史、産業、都市などの地域資源を旅行業者に紹介する「観光セリ市場」をはじめとした取組みを通じて、地域の魅力向上や旅行商品化を促進します。
- ☞ 国内外からの観光客の増加を図るため、県内の観光情報の発信や観光案内所の運営などの受け入れ体制整備に取り組みます。
- ☞ 歴史的な文化遺産群を守り活用するため、「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた取組みを進めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 地域の観光魅力の向上や旅行商品化の促進	県 市町村	観光魅力の向上、観光セリ市場の開催		
② 観光情報の発信や観光客の受け入れ体制整備	県	情報発信、観光案内所の運営		
③ 「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録の推進と活用	県 市町村	世界遺産登録の推進と活用		

2. 観光を担う人材の育成や観光関連産業の活性化

- ☞ 地域の観光魅力づくりを促進するため、地域の観光を担う人材を育成します。
- ☞ 観光関連産業の活性化を図るため、市町村や観光関連事業者などと連携し、オール神奈川での観光キャンペーンを展開するとともに、かながわ産品の販路拡大などを図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 観光を担う人材の育成	県 市町村	講座の実施		
② 観光キャンペーンの展開やかながわ産品の販路拡大	県、市町村 民間	キャンペーンの実施、観光物産展への出展		

3. 商店街を核とした地域の魅力づくり

- ☞ 人を引きつける魅力あるまちづくりを促進するため、商店街が中心となっていく地域ブランドの確立やまちのにぎわい創出などの取組みを支援します。また、地域やまちの活性化を図るため、中心となり活動する若手事業者などの人材を育成します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 商店街の取組みへの支援と人材育成	県、市町村 民間	商店街への支援など		

ねらい

- 文化芸術を活用した地域活性化
- 身近で文化芸術に親しむ機会の拡充

目 標

神奈川芸術劇場及び神奈川県民ホールの利用者数
(単年度)

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
691千人	825千人	830千人	840千人

文化芸術は安らぎや生きる喜びを見出すうえで欠かせないものであり、また県民の関心も高いことから、文化芸術に親しむ機会を提供することが重要です。そこで、県の代表的な施設である神奈川芸術劇場や神奈川県民ホールの利用者数を増やすことを目標としています。



神奈川芸術劇場で上演された「太平洋序曲」

1. 文化芸術によるにぎわいの創出

- 県民一人ひとりが文化芸術に親しむ機会を広げるため、神奈川芸術劇場などの拠点施設において優れた文化芸術の創造・発信及び鑑賞機会の提供に取り組みます。
- 文化芸術を通じて地域の活性化を図るため、神奈川芸術文化財団などと協働し文化芸術公演や文化イベントなどと地域の資源を組み合わせ、魅力とにぎわいのある地域を創出するモデルづくりに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 文化芸術の創造・発信と鑑賞機会の提供	県 民間	創造・発信、鑑賞機会の提供		
② 魅力とにぎわいのある地域創出モデルづくり	県、市町村 民間	モデル検討	にぎわい事業の実施	

2. 地域における文化芸術活動への支援

- 身近で文化芸術に親しむ機会を広げるため、神奈川フィルハーモニー管弦楽団が行う学校や施設への訪問演奏など地域に密着した様々な文化芸術活動団体の取組みを支援します。
- 県内各地の伝統芸能に親しむ機会を広げ、地域の活性化を図るため、技能を継承する人材の育成を支援するとともに、民俗文化財の保存と活用に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 地域に密着した文化芸術活動団体への支援	県	文化芸術活動団体への支援		
② 伝統芸能を継承する人材の育成支援、民俗文化財の保存と活用	県	人材育成支援、民俗文化財の保存と活用		

ねらい

- 多様な主体による協働型社会の実現
- NPOに対する寄附文化の醸成

目標

寄附者が税制上の優遇を受けられるNPO法人数
(累計)

【現状(2010年)】 【2012年】 【2013年】 【2014年】

14法人

50法人

80法人

110法人

県内には多くのNPOなどが活動していますが、協働型社会の実現に向けては、NPOが自立的活動を行うことができる環境づくりが重要です。そこで、寄附者が税制上の優遇を受けられるNPO法人数を増やすことを目標としています。



企業とNPOの交流会の様子

1. ボランティア活動の充実に向けた支援

- NPOが地域の課題解決に向けて安定した活動ができるようにするため、寄附者が税制上の優遇を受けられる「県指定NPO法人制度」を推進するとともに、NPOに対する寄附文化の醸成に取り組みます。
- NPOの持続的な組織運営を支援するため、地域課題の解決や活性化に向けた活動に関する学びの場である「かながわコミュニティカレッジ」における人材の育成など、NPOの活動基盤の強化に向けた取組みを推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 県指定NPO法人制度の実施	県	法人の指定、制度の運用		
② NPO活動を支える人材の育成	県 民間	研修・講座の実施		

2. 多様な主体による新たな協働の推進

- 複雑、多様化する地域課題の効果的な解決を図るため、NPOを中心に企業や大学などの多様な主体と県との協働に各部署で取り組みます。
- NPOが企業や大学などと結びついて独自に課題を解決していく力を発揮できるようにするため、NPOと企業などとの交流の場づくりを進めるとともに、協働の促進を図り、その成果を広く発信していきます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① NPOを中心とする多様な主体と県との協働	県 民間	協働による取組みの実施		
② NPOと企業などの交流と協働の促進	県	交流機会の提供、協働の促進		

ねらい

- 水の恵みによる豊かな地域づくり
- 水源の保全・再生

目標

水源地域のイベントの参加者数（単年度）

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
35万人	35万人	36万人	37万人

神奈川の豊かな水を地域振興に活かしていくためには、水をつくり、大切に育んできた水源地域からメッセージを発信することが重要です。そこで、より多くの人々が水源地域のイベントに参加し、水の恵みを実感してもらうことを目標としています。



カヌー体験の様子

1. 水を育み、守る取組みの推進

- 神奈川の水を育み、守ってきた水源地域の活性化を図るため、水源地ツーリズムや上下流域住民の交流などを進めるとともに、水の魅力を神奈川の資源として発信していきます。
- 水を大切にすることを育むため、体験活動、環境教育やイベント実施などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 上下流域住民の交流促進や水の魅力の発信	県、市町村 民間	上下流域住民の交流などの推進		
② 水に関する体験活動や環境教育などの推進	県、市町村 民間	体験活動や環境教育の推進		

2. 水を活かす取組みの推進

- 神奈川の水の魅力を高めるため、「水の観光」を演出するPR事業、アクアツーリズムの検討などに取り組みます。
- 神奈川の水のおいしさを発信するため、新たな水商品の開発やその支援を行います。また、水道事業運営のノウハウを提供することで企業等の事業展開の支援に取り組みます。
- 水とふれあえる環境づくりを進めるため、湖や名瀑など水に着目した観光スポットの整備、河川などを活用した親水空間の整備などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 五感で体感できる「水の観光」の演出	県	PR事業の実施、アクアツーリズムの検討など		
② 新たな水商品の開発やかながわ方式による水ビジネスの推進	県 民間	水商品の開発などの推進		
③ 観光スポットや親水空間などの整備	県、市町村 民間	観光スポットや親水空間の整備		

3. 水源の保全・再生

- 良質な水を将来にわたって安定的に確保していくため、水源地域の森林などを適切に管理、整備することにより、神奈川の水を育む水源環境の保全・再生に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 神奈川の水源地環境の保全・再生	県、市町村 民間	保全・再生の推進		

ねらい

- 👉 やすらぎや潤いあるみどりの保全と活用
- 👉 荒廃しているみどりの回復
- 👉 都市部におけるみどりの創出

目標

県内のみどり(緑地)の面積の割合

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
46.2%	46.6%	47.0%	47.8%

減少を続ける都市部のみどりの確保や荒廃する森林の保全により、豊かな自然環境を次世代に継承するためには、様々な主体が協力して緑地の保全や活用などを進めていくことが重要です。そこで、こうした継続的な取り組みを進めることで県内のみどりの面積を増やすことを目標としています。



みどり豊かな自然環境

1. 丹沢大山の自然再生と活用

- ☞ 丹沢大山の自然環境の劣化に対応するため、土壌流出防止対策、ブナ林再生の研究、植生保護柵の設置、希少動植物の保全などの自然再生施策に取り組みます。
- ☞ 丹沢大山に生息するニホンジカの高密度化による植生衰退や里山周辺での農林業被害に対応するため、捕獲強化や生息環境調査など、ニホンジカの保護管理に取り組みます。
- ☞ 丹沢大山の適正利用を図るため、パークレンジャーや活動団体との連携による登山道整備やマナーの普及啓発に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 土壌流出対策など自然再生施策の推進	県、市町村 民間	自然再生施策の実施		
② ニホンジカの保護管理の実施	県 市町村	ニホンジカの捕獲や生息環境調査の実施		
③ 登山道整備や適正利用に向けた普及啓発	県、市町村 民間	登山道整備や普及啓発の推進		

2. 里地里山の保全と活用

- ☞ 多様な生物を育み、生活文化を伝承する場など、里地里山の多面的機能の発揮と次世代への継承を図るため、保全が必要な地域の選定、保全活動を行う団体等の協定締結や団体等への支援、普及啓発活動に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 里地里山の保全活動への支援や普及啓発活動の実施	県、市町村 民間	地域活動団体への支援など		

3. 都市のみどりの保全と活用

- ☞ 都市部のみどりを保全するため、県と市町村との役割分担について協議し、緑地の買い入れや維持管理に取り組みます。また、NPOなどとも連携し、貴重な自然環境を有する「小網代の森」の適切な管理と活用に向けた整備などに取り組みます。
- ☞ 都市部のみどりを保全・創出するため、県立都市公園の整備や三浦半島国営公園の誘致などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 都市部の緑地や「小網代の森」の保全と活用の推進	県	みどりの保全と適切な維持管理・活用		
② 県立都市公園の整備推進や国営公園の誘致	県、市町村 民間	県立都市公園の整備など		

- ねらい**
- 誰かが環境に配慮して行動する社会の実現
 - 地球温暖化対策の推進による温室効果ガスの削減
 - 廃棄物の減少などによる環境負荷の削減と資源の消費抑制

目標 大規模排出事業者から排出されるCO₂の前年度比削減率

【現状(2010年)】 【2012年】 【2013年】 【2014年】

1.28%

1.3%

1.3%

1.3%

温室効果ガスの一つである二酸化炭素排出量を効果的に抑制するためには、産業や業務など排出量の多い部門による計画的な削減が重要です。そこで、大規模排出事業者から排出されるCO₂の前年度比削減率を目標としています。



かながわ環境ポスター・標語コンクール入賞作品

1. 地球温暖化対策の推進

- ☞地球温暖化対策の推進により温室効果ガスの排出量を削減するため、「事業活動温暖化対策計画書制度」などを通じて大規模事業者の排出量の削減や建築物への新エネルギーの導入を図るとともに、家庭における温暖化対策の推進や電気自動車（EV）の普及促進に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 事業活動・建築物・特定開発温暖化対策計画書制度による温暖化対策の推進	県	計画書制度の運用		
② NPOなどと連携した環境教育・家庭における温暖化対策の推進	県	環境教育などの推進		
③ EVの普及促進	県、市町村、民間	EV導入への支援など		

2. 資源循環を基盤とする社会づくり

- ☞県民や事業者がもの・資源を大切に、社会全体として最終的に不要となる廃棄物を限りなく少なくする生活や産業活動が営まれる循環型社会づくりを進めるため、リサイクル認定製品の普及促進、リユースショップ認証制度の創設や市町村のごみ処理広域化に向けた支援などに取り組みます。
- ☞循環型社会づくりを推進する県民や事業者を支援するため、各種リサイクル制度の普及啓発などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① リサイクル認定製品の普及促進など、3R（発生抑制・再使用・循環的利用）の推進	県、市町村、民間	発生抑制などの推進		
② リサイクル制度の普及啓発などの推進	県、市町村、民間	発生抑制を推進する取組みの支援		

3. 環境負荷の少ない社会づくり

- ☞廃棄物の適正処理を推進するため、廃棄物処理業者の指導・育成や県立産業廃棄物最終処分場の運営などに取り組みます。
- ☞不法投棄の未然防止対策を推進するため、県民、事業者、市町村や県警と連携・協力しながら、未然防止に向けた監視活動や普及啓発などに取り組むとともに、不法投棄された廃棄物の撤去を行います。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 廃棄物処理業者の指導、県立産業廃棄物最終処分場の適切な運営	県、市町村、民間	適正処理の推進		
② 不法投棄の監視活動や普及啓発、不法投棄された廃棄物の撤去	県、市町村	監視活動の実施など		

柱Ⅵ 神奈川のポテンシャルを生かした活力創出

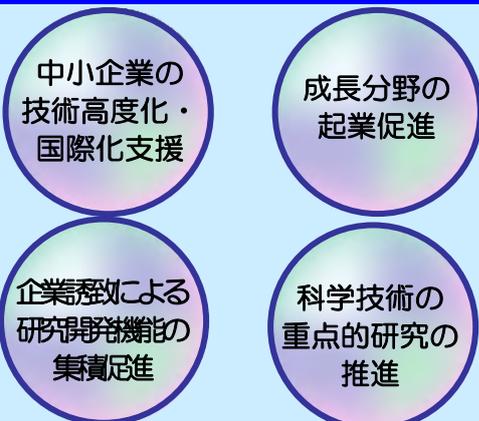
いのちとマグネットの視点

- ☞ 地域経済を活性化し、国際競争力や雇用を“生む”
- ☞ 産業を支え、発展させる人材や担い手を“育む”
- ☞ 地産地消を地域の活性化に“活かす”
- ☞ 交通基盤や社会基盤を次世代に“継ぐ”



プロジェクト

23 競争力の高い産業の創出・育成



成長産業の集積による県内産業の活性化

24 産業人材の育成と就業支援の充実



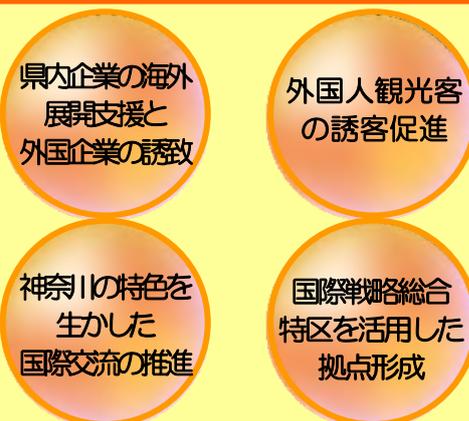
産業を支える人材の育成

26 神奈川の特徴を生かした農林水産業の展開



農林水産資源の利活用による地域活性化

25 神奈川を世界にアピールする国際戦略



海外から人や企業を神奈川に引きつける

27 活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実



活力と魅力ある県土の形成

ねらい

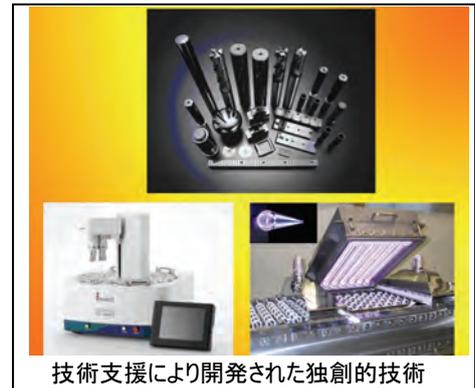
- ① 成長産業の集積による県内産業の活性化
- ② 海外市場も視野に入れた競争力の強化
- ③ 技術連携の活発化による中小企業の技術力向上
- ④ 産業競争力を支える科学技術の振興

目標

神奈川発独創的技術の開発件数（累計）

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
70件	80件	90件	100件

県内製造業の9割以上は中小企業であり、産業競争力の強化のためには中小企業の技術力の向上が重要です。そこで、県産業技術センターの支援などを受け、中小企業が独創的技術を開発した件数を増やすことを目標としています。



技術支援により開発された独創的技術

1. 中小企業の技術高度化・国際化支援

- ☞ 中小企業のものづくり技術の高度化とライフサイエンスやエネルギー・環境分野などへの参入を図るため、世界トップレベルの大企業の研究機関、技術力のある中小企業、理工系大学などの集積を生かし、中小企業と大企業の技術連携を促進する「神奈川R&Dネットワーク構想」を推進します。
- ☞ 中小企業の海外への販路拡大を促進するため、海外での事業展開に関する情報提供や商談会の開催などにより支援します。
- ☞ 京浜臨海部の素材・エネルギー産業の生産活動の効率化を図り、世界最高水準の環境技術を国内外に発信するため、コンビナート高度化に向けた企業間連携による取組みを支援します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 中小企業と大企業との技術連携の促進	県 民間	技術連携に向けた研究会などの開催		
② 中小企業の海外事業展開に向けた支援	県 民間	情報提供、商談会の開催など		
③ 京浜臨海部コンビナートの高度化などの推進	県、市 民間	コンビナート高度化等検討会議の開催		

2. 成長分野の起業促進

- ☞ ライフサイエンスや環境など成長分野の起業を促進するため、全国からの公募により有望な起業プロジェクトを「次世代を担うかながわベンチャー」として認定し、事業の立ち上げを集中支援するとともに、事業の早期拡大に向けた産学公のネットワークづくりに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 起業プロジェクトの事業立ち上げ支援と産学公のネットワークづくり	県 民間	プロジェクト公募と認定、ネットワークの拡充		

3. 企業誘致による研究開発機能の集積促進

- ☞ 研究所などの新規立地や県内企業の再投資を促進し、研究開発機能の集積を図るため、企業誘致施策「インベスト神奈川2ndステップ」のプロモーション活動などを重点的に展開し、企業を誘致します。
- ☞ 外国企業を誘致するため、海外プロモーション活動や外国企業向けサポートオフィスの「I B S Cかながわ」の運営などを行います。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 「インベスト神奈川2ndステップ」による研究開発機能の集積	県	プロモーション活動の展開、企業誘致		
② 海外プロモーションなどによる外国企業の誘致	県 ジェトロ	プロモーション活動、サポートオフィス運営		

4. 科学技術の重点的研究の推進

- ☞ 中小企業の技術高度化や起業の促進など競争力を高める原動力として、産業の発展と県民生活の質の向上に資する科学技術の研究活動を重点的に展開します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 大学、企業、研究機関などと連携した科学技術の重点的研究の推進	県 民間	産学公連携研究の実施		

ねらい

- 産業を支える人材の育成
- 一人ひとりの希望に応じた就職・就業の促進
- 誰もが働きやすい環境づくり

目標

職業技術校生の修了1年後の就職率

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
85.2%	86%	87%	88%

厳しい雇用情勢が続く中で、一人ひとりの希望に応じた就職を実現するためには、企業などが求める職業能力を身につけることが重要です。そこで、職業訓練を受けた職業技術校生の就職率を上昇させることを目標としています。



コンピュータ組み込み開発の職業訓練の様子

1. 企業や求職者のニーズに応じた人材育成

- 地域の産業を支える人材の確保や優れた技術・技能の継承を図るため、職業技術校や産業技術短期大学校において、企業や求職者のニーズに応じた職業能力開発や就職支援、中小企業の在職者のスキルアップ支援などに取り組むとともに、県立高校において工業などの専門教育を推進します。
- 総合型の新しい職業技術校を県の東部・西部に1校ずつ整備する高等職業技術校再編整備計画に基づき、県西部（秦野市）に西部方面職業技術校（仮称）を整備します。
- 企業の研究者や技術者、学生などを対象に、高度で先端的な科学技術に関する情報を提供する教育講座や、企業の中堅技術者の育成などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 職業技術校などにおける職業能力開発や就職支援	県	職業訓練、職業技術校生の就職支援		
② 西部方面職業技術校（仮称）の整備	県	工事竣工	開校	
③ 未来を拓く科学技術人材の育成	県	企業の研究者や技術者への教育講座		

2. 就業支援の充実

- 一人ひとりの希望に応じた就職・就業を促進するため、厳しい就職環境にある新規学卒者やフリーターなどの若年者、離職した中高年層などの多様なニーズに対応し、キャリアカウンセリングやセミナーなどに取り組むとともに、国、市町村を含めた就業支援のあり方の検討を進めます。
- 障害者の就業や職場への定着を促進するため、障害者就労相談センターによる相談・支援、障害者しごとサポーターの配置や障害者ジョブコーチの養成・派遣など障害特性に応じたきめ細かな就業支援を実施します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① キャリアカウンセリングやセミナー、相談などによる就職・就業支援	県	カウンセリングやセミナーなどの実施		
② 障害者の就業・職場定着支援	県	就業・職場定着の相談、支援		

3. ワーク・ライフ・バランスの推進

- 時間当たりの生産性を向上させることなどにより長時間労働を解消し、誰もが生き生きと働く環境づくりを促進するため、中小企業などを対象としたワーク・ライフ・バランスの導入支援、働く母親を対象としたカウンセリング、ホームページなどによる情報発信や普及啓発などに取り組み、労働環境の整備に努めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 中小企業への導入支援、普及啓発の実施	県	アドバイザー派遣、セミナー開催、情報発信		

25 神奈川を世界にアピールする国際戦略

商 民 政

ねらい

- 海外から人や企業を神奈川に引きつける
- グローバルな人材を生かした国際競争力の向上

目標 外国企業の誘致件数（累計）

【現状(2011年)】 【2012年】 【2013年】 【2014年】

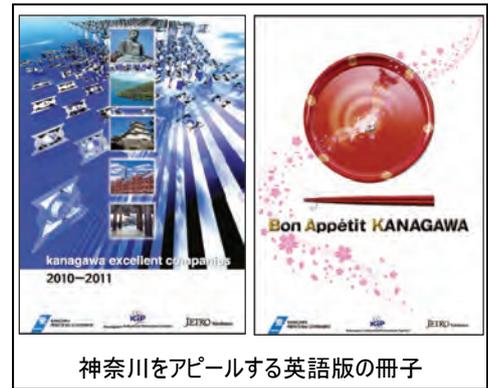
42件

45件

50件

55件

経済のグローバル化が進む中で、神奈川の競争力を高めるには、神奈川を世界に広め、海外から投資や人を呼び込むことが重要です。そこで、海外プロモーションなどによって、外国企業を誘致した件数を増やすことを目標としています。



神奈川をアピールする英語版の冊子

1. 県内企業の海外展開支援と外国企業の誘致

- 高度なオンリーワン技術を持つ中小企業の海外への販路拡大を促進するため、海外での事業展開に関する情報提供や商談会の開催などにより支援します。
- 外国企業を誘致するため、トップセールスによる海外プロモーション活動や外国企業向けサポートオフィスの「IBSCかながわ」の運営などを行います。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 中小企業の海外事業展開に向けた支援	県 民間	情報提供、商談会の開催など		
② 海外プロモーションなどによる外国企業の誘致	県 ジェトロ	プロモーション活動、サポートオフィス運営		

2. 外国人観光客の誘客促進

- 外国人観光客の増加を図るため、トップセールスのほか、国・市町村・民間事業者などとの連携により、海外での観光展、商談会でのプロモーション活動、メディアの招聘などに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 海外での観光プロモーションなどによる外国人観光客の誘客	県、市町村、民間	海外観光展やメディア招聘事業の実施		

3. 神奈川の特徴を生かした国際交流の推進

- 神奈川の特徴を生かした国際交流を推進するため、湘南国際村への国際会議などの誘致や、神奈川、中国・遼寧省、韓国・京畿道の青少年とのスポーツ交流事業など友好交流先を中心とした交流を進めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 国際会議やイベントの誘致、交流の推進	県 民間	国際会議やイベントの誘致、交流推進		
② 友好交流先を中心とした国際交流の推進	県 民間	スポーツ交流事業などの実施		

4. 国際戦略総合特区を活用した拠点形成

- 京浜臨海部において、国の総合特区制度を活用し、ライフサイエンス分野などのグローバル企業の集積を通じて、新たな医薬品・医療機器の開発・製造や健康関連産業などを創出する国際競争拠点の整備を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区による国際競争拠点の形成	県、市 民間	国際競争拠点の整備		

- ねらい
- 農林水産資源の利活用による地域活性化
 - 活力ある森林づくり
 - 水産資源の豊かな海づくり

目標 農林水産業への新たな就業者数（単年度）

【現状(2010年)】 【2012年】 【2013年】 【2014年】

74人

80人

90人

100人

農林水産業の担い手の高齢化が進む中で、安全・安心な食を提供して地産地消を進めるためには、担い手の確保が重要です。そこで、県農業技術センターなどの支援により、農林水産業への新たな就業者を増やすことを目標としています。



農林水産業の担い手の育成

1. 県民の求める「食」の提供の推進

- 食を通じた地域の活性化のため、消費者や加工・小売・飲食業者のニーズに応じた新たな地産地消のしくみづくりや県が開発した新品種などの生産、かながわブランドサポート店などとの連携に取り組みます。
- 県民の求める「食」を供給する担い手を確保するため、創意工夫により生産や販売の発展を目指す経営体の育成や、農業に意欲のある個人や企業などの新規参入を支援します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 新たな地産地消のしくみづくり	県 民間	新たなしくみの検討・調査、体制づくり		
② 農業への新規参入の支援	県、市町村 民間	新規参入の支援		

2. 県産木材の有効活用の促進

- 木材を活用しながら森林の持つ様々な働きを維持していくため、林業を再生し、間伐材など県産木材の生産を促進します。
- 活力ある森林づくりにつなげていくため、県産木材の新たな流通システムの構築や高品質な県産木材製品の生産と消費拡大を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 県産木材の生産の促進	県 民間	生産拡大の支援		
② 新たな流通のしくみづくり等による県産木材（素材・製品）の安定供給	県 民間	検討・調査、整備、運営、支援		

3. 水産資源の回復と有効利用の促進

- 地場の水産物を安定的に提供するため、稚魚を放流して資源を増やすなど、つくり育てる漁業（栽培漁業）や、減少した資源を回復させ持続的に有効利用する、守り育てる漁業（資源管理型漁業）を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① つくり育てる漁業（栽培漁業）の推進	県 民間	体制づくり、技術開発		
② 守り育てる漁業（資源管理型漁業）の推進	県 民間	資源管理の推進、調査		

- ねらい
 - ♪ 活力と魅力ある県土の形成
 - ♪ 交流と連携を支える交通ネットワークの充実

目標 インターチェンジまでの距離5km以内の地域の割合

【現状(2010年)】	【2012年】	【2013年】	【2014年】
81%	87%	87%	90%

慢性的な交通混雑の抜本的な改善や交通利便性の向上を図るためには、県内外との交流連携を支える交通ネットワークの充実を図ることが重要です。そこで、インターチェンジまでの距離が5km以内の地域の割合を増やすことを目標としています。



建設中のさがみ縦貫道路

1. 交流と連携を支える道路網の整備

☞地域活性化や県民生活の利便性の向上と、県民の安全・安心を確保するため、幹線道路ネットワークの整備を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 自動車専用道路網の整備 (さがみ縦貫道路、新東名高速道路、厚木秦野道路、(仮称)綾瀬インターチェンジなど)	国、県、市 民間	自動車専用道路などの調査・整備		
② インターチェンジ接続道路や交流幹線道路網の整備及び地域分断・交通のボトルネックの解消	県	交流幹線道路などの調査・整備		

2. 交流と連携を支える鉄道網の整備

☞全国との交流連携を促進するため、リニア中央新幹線県内駅などによる南北ゲートの形成を図るとともに在来線を有効活用した鉄道ネットワークの充実強化を図ります。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 神奈川東部方面線などの整備促進	国、県、市 民間	神奈川東部方面線などの整備促進		
② リニア中央新幹線の建設促進と県内駅設置、東海道新幹線新駅の設置、JR相模線複線化等の促進	県、市、町、村 民間	リニア中央新幹線の建設促進など		

3. 国際競争力の強化に向けた空港政策の充実

☞我が国の国際競争力を強化するため、羽田空港等の機能の向上を図るとともに、国際化を生かしたまちづくりなどに取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 羽田空港の国際線機能の一層の充実、羽田・成田リニア構想の推進	国、県、市 民間	羽田空港の国際線機能の一層の充実など		
② 羽田空港の国際化を生かしたまちづくりの推進、空港周辺のアクセスの整備促進	国、県、市 民間	国際化を生かしたまちづくりの推進など		

4. 魅力あるまちづくりの推進

☞豊かな自然環境を生かした環境と共生する都市圏の形成を図るとともに景観や歴史、邸園文化などの地域の特色を生かし、誰もが訪れたい魅力あるまちづくりを進めます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 環境共生モデル都市ツインシティの整備や県央・湘南都市圏における環境共生の取組みの推進	県、市、町、村 民間	ツインシティ整備に向けた調査・設計など		
② 地域の特色を生かしたまちづくりの推進	県、市、町、村 民間	地域の特色を生かしたまちづくりの推進		



第2章 主要施策



主要施策は、プロジェクトで取り組むものも含め、県が着実に実施していく施策・事業を体系化することにより、県の政策の全体像を総合的・包括的に示したものです。

「基本構想編」の「政策の基本方向」に沿って、7つの政策分野別に体系化した「政策分野別の体系」と、施策・事業のうち各地域で展開するものを5つの地域政策圏別に体系化した「地域別の体系」を示しています。

1 政策分野別の体系

I エネルギー・環境

II 安全・安心

III 産業・労働

IV 健康・福祉

V 教育・子育て

VI 県民生活

VII 県土・まちづくり

I エネルギー・環境

この分野の課題

- ・安全・安心なエネルギーの安定的確保
- ・地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減
- ・資源を大切にす社会の実現
- ・大気や水質など生活環境の保全
- ・神奈川のみどりの保全と活用

取組みの方向

- ・太陽光発電など新たなエネルギー政策の推進
- ・事業活動により排出される温室効果ガスの削減を始めとする地球温暖化対策などの推進
- ・資源循環の基盤づくりなど、循環型社会づくりの推進
- ・大気・水質・アスベスト・地下水保全対策などの推進
- ・丹沢大山や水源の森林など自然環境の保全・再生と活用

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策
1 神奈川からの新たなエネルギー政策の展開	1 新たなエネルギー政策の推進	101 太陽光発電など再生可能エネルギー等の導入促進
		102 省エネルギー対策の推進
		103 蓄エネルギーの推進
2 地球温暖化対策などの推進	1 地球温暖化対策などの推進	104 地球温暖化対策計画の推進
		105 電気自動車(EV)普及などによる低炭素型社会づくり
		106 環境分野における人、技術、情報の広域連携・国際交流
		107 環境に配慮した活動の促進
		108 総合的な環境教育の推進
		109 県の率先実行の推進
		110 環境に配慮した土地利用の推進
3 循環型社会づくり	1 循環型社会づくり	111 資源循環を基盤とする社会づくり 112 環境負荷の少ない社会づくり
4 生活環境の保全	1 生活環境の保全	113 大気水質保全の取組み 114 自動車交通環境対策の推進 115 化学物質の環境影響低減化の推進 116 アスベスト対策の推進 117 水環境保全対策の推進 118 地下水保全対策の推進
5 自然環境の保全・再生と活用	1 自然環境の保全・再生と活用	119 地域の特性を生かした多彩な森林づくり
		120 水源の森林づくりの推進
		121 水源環境保全・再生を支える取組みの推進
		122 水源地域の水環境の保全
		123 丹沢大山の自然再生と活用
		124 都市のみどりの保全と活用
		125 里地里山の保全と活用
		126 野生鳥獣の保護管理の推進

1 神奈川からの新たなエネルギー政策の展開

(1) 新たなエネルギー政策の推進

101	太陽光発電など再生可能エネルギー等の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅や公共施設などへの太陽光発電の大規模な普及促進 ・地域特性に応じた再生可能エネルギー等の実現可能性などに関する検討 ・エコタウンの取組みなど、分散型エネルギーシステムモデル事業の推進 ・太陽光発電を活用した交通信号機の導入推進
102	省エネルギー対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの「見える化」による中小規模事業者の省エネルギー対策への支援 ・家庭における省エネルギー対策の促進
103	蓄エネルギーの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・定置型蓄電池の普及促進 ・電気自動車（EV）及びEVを活用した給電システムの普及促進

2 地球温暖化対策などの推進

(1) 地球温暖化対策などの推進

104	地球温暖化対策計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動温暖化対策計画書制度の着実な実施など、地球温暖化対策計画の推進 ・県内温室効果ガス排出量推計調査の実施
105	電気自動車(EV)普及などによる低炭素型社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・EV導入などへの支援 ・EVの自立的普及に向けた取組みの推進 ・エコドライブの推進
106	環境分野における人、技術、情報の広域連携・国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会づくりに取り組む国際的な研究機関である（財）地球環境戦略研究機関や国際環境自治体協議会（ICLEI）と連携した国際環境協力などの推進 ・環境分野の県内主要課題に関する技術的課題や科学データの解析などの実施 ・九都県市の共同協調による広域的課題への取組み
107	環境に配慮した活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題への理解と関心を深めるための県民への環境情報の提供 ・地球温暖化対策に関する関係団体との連携した取組み ・レジ袋削減など家庭における地球温暖化防止に向けた取組みの推進
108	総合的な環境教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーや省エネルギーに関して豊富な知識を有する専門家による、県立高校などでの体験型学習の実施 ・県民や教員を対象とした環境講座の開催など、環境学習・保全に関する普及啓発 ・環境教育推進校などにおける研究成果の普及や、太陽光発電設備や燃料電池の発電エネルギーに関する実験器具などの整備
109	県の率先実行の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県有施設の省エネ化、排出する廃棄物の削減、イベント実施の際の環境配慮など、県自らの事務・事業の実施に伴い生じる温室効果ガスの排出抑制に関する率先実行の取組み
110	環境に配慮した土地利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事などの事業の実施が環境に及ぼす影響について、あらかじめ調査、予測及び評価を行うことなどにより、事業者の適正な環境配慮を促進するなど、環境に配慮した土地利用を推進

3 循環型社会づくり

(1) 循環型社会づくり

111	資源循環を基盤とする社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル認定製品の普及促進 ・リユース事業者の認証制度の創設・推進 ・市町村のごみ処理広域化支援 ・建設廃棄物のリサイクル推進 ・事業者の自主的な発生抑制などの推進 ・レジ袋削減など家庭における地球温暖化防止に向けた取組みの推進
112	環境負荷の少ない社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理業者の指導・育成 ・県立産業廃棄物最終処分場の運営 ・PCB廃棄物や石綿含有廃棄物などの適正処理の推進 ・不法投棄の未然防止に向けた監視活動や普及啓発、広域的な取組みの実施 ・不法投棄された廃棄物の撤去 ・建設発生土受入地の整備や建設発生土監視パトロールなどの実施 ・海岸漂着物対策の推進

4 生活環境の保全

(1) 生活環境の保全

113	大気水質保全の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用水域及び地下水の水質調査、水質汚濁発生源の調査に基づく規制や指導の実施 ・大気汚染物質の環境基準適合状況などの調査、大気汚染や悪臭による公害防止に向けた工場などへの立入検査や指導などの実施
114	自動車交通環境対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・九都県市共同によるディーゼル車運行規制及び燃料規制に係る指導や検査の実施 ・ディーゼル代替低公害車の導入支援 ・自動車NOx・PM法に基づく総量削減計画の着実な推進
115	化学物質の環境影響低減化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者による化学物質の自主管理に関する普及啓発、指導、支援の実施 ・ダイオキシンなどの化学物質による環境汚染の実態把握や調査などの実施
116	アスベスト対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・アスベストの飛散を防止し、県民の不安を解消するため、アスベスト除去工事に関する作業基準の遵守状況の実態把握や適切な情報提供を実施
117	水環境保全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・合併処理浄化槽の設置支援 ・相模川及び酒匂川における、県民、事業者及び行政による流域環境保全行動の実施 ・農業集落における生活雑排水などの污水処理施設の整備 ・公共下水道の整備の支援による公共用水域の水質の改善
118	地下水保全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水及び土壌の保全を図るための立入検査・周辺調査の実施 ・地盤沈下の防止を図るために市町が実施する監視などへの支援 ・歩道の透水性舗装の実施による地下水かん養の推進

5 自然環境の保全・再生と活用

(1) 自然環境の保全・再生と活用

119	地域の特性を生かした多彩な森林づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・県土保全や水源かん養など、森林のもつ公益的機能の維持増進を図るための保安林整備、治山事業の推進や森林病虫害などの防止対策の実施 ・地域の特性を生かした森林づくりを進めるための県営林などの適正管理や花粉の少ないスギなどへの植え替え、森林所有者などが行う森林整備への支援などの実施
120	水源の森林づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・水源地域（ダム水源などを保全する上で重要な県内の森林の区域）における私有林の公的管理・支援 ・優良な品質種苗確保や地域に適した苗木の生産 ・県民・NPOなどの活動支援の窓口創設や情報提供 ・県民・企業などが実施する森林保全の取組みへの支援
121	水源環境保全・再生を支える取組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が実施する地域水源林整備やダム集水域における生活排水対策など水源環境保全に関する取組みへの支援 ・県民参加のしくみとして水源環境保全・再生かながわ県民会議の運営及び市民団体・NPOなどの水源環境保全活動に対する支援
122	水源地域の水環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・相模湖・津久井湖のアオコ対策として設置したエアレーション施設などの管理 ・上流域の災害防止や有効貯水容量の回復を図るための堆積土砂の除去や流入土砂の抑制 ・砂防施設の整備による水源地域の堆砂対策の推進
123	丹沢大山の自然再生と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌流出防止対策、ブナ林の再生に向けた調査研究や植生保護柵の設置の実施 ・ニホンジカの管理捕獲や生息動向調査などの実施 ・パークレンジャーや活動団体との連携による登山道整備やマナーの普及啓発
124	都市のみどりの保全と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地の買入れ、防災工事や維持管理の実施 ・小網代の森の環境学習の場としての活用に向けた園路などの整備及び定期的な巡視や樹林の管理 ・生物多様性に関する施策の方向性の検討 ・私有地である緑地の維持管理促進に向けた支援 ・都市公園などの整備 ・湘南国際村めぐりの森における地元環境団体などとの協働による植樹の拡大や適切な森林管理などの推進
125	里地里山の保全と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・保全が必要と認められる地域の選定、保全活動を行う団体などとの協定の締結や団体などへの支援 ・体験学校やシンポジウムなどの普及啓発活動の実施
126	野生鳥獣の保護管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ニホンジカ、ニホンザル、アライグマなどの鳥獣による農作物被害や生活被害を減少するため、地域特性を踏まえたモデル事業、地域や市町村による取組みへの支援を実施

II 安全・安心

この分野の課題

- ・東日本大震災などを踏まえた大規模な災害などへの対応力の強化
- ・犯罪や事故のない安全・安心な地域社会づくり
- ・生活面における安心確保
- ・基地対策などの推進

取組みの方向

- ・災害に強いまちづくり、災害時応急活動体制の強化、放射能などへの対策の強化などの推進
- ・身近な犯罪に対する警察活動の充実、変化する社会情勢に対応した犯罪対策などの推進
- ・食の安全・安心確保、消費者被害の未然防止などの推進
- ・基地の整理・縮小・返還や連携などの推進

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策	
1 大規模な災害などへの対応力の強化	1 災害に強いまちづくり	201 津波避難施設などの整備・確保	
		202 治水対策の推進	
	2 災害時応急活動体制の強化	203 海岸保全施設の整備	
		204 土砂災害防止施設などの整備	
		205 水辺施設の保全の推進	
		206 建築物の耐震化の推進	
207 石油コンビナートなどの防災対策の推進			
208 都市防災の推進			
209 緊急輸送路などの整備			
210 災害に備えた県有施設などの機能強化			
211 地震や津波に関する観測・調査研究の推進			
212 津波避難情報の提供・伝達の充実			
3 災害時医療救護体制の充実	213 災害時の情報収集・提供体制の充実		
	214 災害時広域応援体制の強化		
4 被災地・被災者の支援	215 地域の消防力の向上		
	216 県民の防災活動への支援		
5 放射能などへの対策の強化	217 災害時の道路確保体制の強化		
	218 被災建築物などの危険度判定実施体制の整備		
6 国民保護対策などの危機管理体制の充実強化	219 帰宅困難者対策などの地震防災対策の推進		
	220 大規模災害後の復旧・復興対策の推進		
2 犯罪や事故のない安全な地域社会づくり	1 身近な犯罪に対する警察活動の充実	221 災害時医療救護体制の整備	
		222 被災地・被災者の支援	
	2 犯罪のない安全で安心して生活できる地域づくり	223 放射能測定調査体制の強化	
		224 原子力災害対策の推進	
	3 変化する社会情勢に対応した安全・安心確保	225 危機管理体制の強化	
		226 身近な犯罪の予防・検挙活動の推進	
	4 厳しさを増す犯罪情勢への取組み	227 事件・事故などへの迅速・的確な対応	
		228 犯罪から子ども・女性・高齢者を守る対策の強化	
	5 県民の安全を守る警察活動基盤の整備	229 犯罪のない安全・安心まちづくりの推進	
		230 犯罪被害者等への支援	
	3 生活の安心確保	1 食の安全・安心確保	231 複雑・多様化する犯罪への対応
			232 災害、テロなどの警備情勢への対応
2 安全で衛生的な生活環境の確保		233 悪質重要犯罪対策の推進	
		234 組織犯罪対策の推進	
3 安全で安心できる消費生活などの確保		235 科学的捜査の推進による検挙力の強化	
		236 警察施設・装備の整備	
4 基地対策などの推進		1 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進	237 現場執行力の強化
			238 高度情報化社会に対応した警察機能の強化
		2 基地との連携の推進	239 生涯にわたる交通安全教育の推進
			240 県民と一体となった交通安全運動・対策の推進
	241 交通安全施設などの整備		
	242 適正な運転免許行政の推進		
1 食の安全・安心確保	243 交通指導取締り及び捜査活動の推進		
	244 暴走族総合対策の推進		
2 安全で衛生的な生活環境の確保	245 食の安全・安心確保の推進		
	246 動物愛護管理の推進		
3 安全で安心できる消費生活などの確保	247 海水浴場のたばこ対策の推進		
	248 消費者被害などの未然防止と救済		
1 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進	249 基地の整理・縮小及び返還の促進		
	250 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保		
2 基地との連携の推進	251 基地との連携の推進		

1 大規模な災害などへの対応力の強化

(1) 災害に強いまちづくり

201	津波避難施設などの整備・確保	<ul style="list-style-type: none"> 沿岸市町と連携した津波避難ビルや津波避難タワーなどの避難施設、津波避難階段などの避難路の整備・確保
202	治水対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 相模川などの骨格的な大河川について、100年～150年に一度の降雨への対応をめざした河川改修の推進 境川などの中小河川について、4年～10年に一度の降雨への対応をめざした河川、遊水地などの整備の推進 過去の大雨で水害が発生し、都市化が著しく、特に早急な対策が必要な河川を都市河川重点整備計画に位置づけて整備を推進 不法係留対策の推進
203	海岸保全施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> 津波、高潮、波浪などの自然災害から沿岸地域を守るための海岸保全施設整備の推進
204	土砂災害防止施設などの整備	<ul style="list-style-type: none"> 地域の地形や自然状況などに応じた土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害を防止する施設などの整備 土砂災害警戒区域などの指定の推進 市町村の土砂災害ハザードマップ作成の支援 道路法面の防災対策の実施
205	水辺施設の保全の推進	<ul style="list-style-type: none"> 洪水や波浪などに対する防御機能を保全するための河川・海岸・港湾・漁港施設の適切な維持管理と機能の回復 既存の海岸施設及び港湾・漁港施設の適正な維持管理による施設の保全の推進
206	建築物の耐震化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市町村が行う民間木造住宅の耐震化に関する補助事業などに対する支援 民間住宅などの耐震診断及び耐震改修を促進
207	石油コンビナートなどの防災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 石油コンビナートの防災対策の充実・推進 高圧ガス施設などの地震対策の推進 高圧ガス事業者などの自主保安活動の定着・促進 石油貯蔵施設の周辺地域の防災資機材の整備
208	都市防災の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「市町村都市防災基本計画」策定の支援による住民主体の防災まちづくりの促進 災害発生時の避難地などとなる県立都市公園や、火災の延焼遮断帯、避難路となる都市計画道路の計画的な整備の推進
209	緊急輸送路などの整備	<ul style="list-style-type: none"> 大規模地震などの発災時における各種応急対策活動を迅速かつ円滑に行えるよう、緊急輸送路の整備や橋りょうの整備、新たな耐震補強を推進 緊急輸送路と連携して緊急物資受け入れを行う港湾・漁港の耐震化や機能充実
210	災害に備えた県有施設などの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 県有施設の耐震化などの推進 警察署などにおける災害用備蓄資機材の整備

(2) 災害時応急活動体制の強化

211	地震や津波に関する観測・調査研究の推進	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県西部地震などに関する観測機能の強化 地震や津波についての調査・研究を進め、その調査・研究の成果を生かした県民への普及啓発
212	津波避難情報の提供・伝達の充実	<ul style="list-style-type: none"> 津波浸水予測図の活用などにより、沿岸市町の津波ハザードマップの作成や津波情報看板の設置などを支援 津波ハザードマップを活用した実践的な避難訓練の実施 沿岸市町の防災行政無線の整備などへの支援、道路情報板などの整備、指定地域内の携帯電話機への一斉メール送信などによる津波警報の伝達手段の拡充
213	災害時の情報収集・提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 防災行政通信網や災害情報管理システムなどによる災害時の情報収集・伝達体制や県民への情報提供の充実 道路情報施設や衛星電話、雨量計、水位計、通信指令機器の整備などによる災害時の情報収集・伝達体制や県民への情報提供の充実

214	災害時広域応援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣都県や市町村、警察、自衛隊、医療関係機関などとの連携を強化するための合同防災訓練の実施 ・大規模災害時の他自治体などとの広域的な支援体制の構築 ・総合防災センターなどにおける広域応援資機材の充実 ・消防救急無線のデジタル化や消防の広域化などに取り組む市町村の支援 ・大規模災害時の県内市町村の広域応援体制の整備に対する支援
215	地域の消防力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・県内消防職員や消防団員などへの教育の実施及びそのために必要な資機材の整備 ・傷病者の搬送・受入基準に係る協議会の運営 ・救急救命士や救急隊員の養成及び技術向上のための研修などの実施 ・神奈川県消防協会などの消防関係団体への助成など ・消防功労者への表彰の実施
216	県民の防災活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する知識の県民への普及啓発 ・自主防災組織や災害ボランティアの活動への支援
217	災害時の道路確保体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・応急復旧用備蓄基地の整備や道路パトロール車の更新・維持管理による緊急時の迅速な行動、情報伝達手段の確立 ・災害時において迅速に交通秩序を確立するため、交通安全施設や資機材などの整備
218	被災建築物などの危険度判定実施体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・地震などによる二次災害の防止に向けた被災建築物や宅地の危険度を判定する応急危険度判定士及び被災宅地危険度判定士や、危険な斜面の点検を行う斜面判定士の養成 ・広域支援を含めた支援体制の整備
219	帰宅困難者対策などの地震防災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者や県・市町村などによる検証・検討結果などを踏まえ、帰宅困難者対策や液状化対策などの地震防災対策を推進
220	大規模災害後の復旧・復興対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害の発生時に迅速な復旧・復興が行えるような事前対策の推進

(3) 災害時医療救護体制の充実

221	災害時医療救護体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療救護活動の拠点となる病院の整備への支援 ・災害時医療救護活動に関する訓練や研修の実施 ・災害時における医薬品などの確保と供給体制の整備
-----	--------------	---

(4) 被災地・被災者の支援

222	被災地・被災者の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の被災地や被災者への人的・物的支援 ・県内避難者への住宅の提供などの実施
-----	------------	--

(5) 放射能などへの対策の強化

223	放射能測定調査体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・放射能測定調査機器の整備などによる大気、水道水、食品などの測定調査体制の強化
224	原子力災害対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・国や市と連携した原子力災害対策の推進

(6) 国民保護対策などの危機管理体制の充実強化

225	危機管理体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村などとの連携による国民保護訓練の実施 ・危機事象の発生に備えた危機管理体制の充実
-----	-----------	---

2 犯罪や事故のない安全な地域社会づくり

(1) 身近な犯罪に対する警察活動の充実

226	身近な犯罪の 予防・検挙活動の 推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民に身近な犯罪の抑止・検挙に向けた、街頭活動や交番機能の強化 ・ 自主防犯活動への支援や地域安全情報の積極的な提供などによる防犯機能の高い環境づくりの推進
227	事件・事故などへの 迅速・的確な 対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初動捜査体制の整備、空陸の機動力の確保や通信機能の充実などによる迅速・的確に対応できる体制の強化
228	犯罪から子ども・ 女性・高齢者を 守る対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもを見守る自主ボランティア団体の活動支援 ・ スクールサポーター、大学生少年サポーター及び学校・関係機関が連携した非行防止・立ち直り支援 ・ 子ども・女性・高齢者などへの犯罪情報の発信

(2) 犯罪のない安全で安心して生活できる地域づくり

229	犯罪のない安全・ 安心まちづくりの 推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の防犯意識のさらなる向上 ・ 地域における自主防犯活動への支援 ・ 公共空間における防犯設備の充実など、犯罪に強いまちづくりの推進 ・ 健全な繁華街・歓楽街の再生に向けた総合的な対策の実施
230	犯罪被害者等への 支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的負担軽減を図るための生活資金の貸付や法律相談、精神的・身体的被害の回復・防止など支援体制の充実強化 ・ 犯罪被害者等への理解の促進

(3) 変化する社会情勢に対応した安全・安心の確保

231	複雑・多様化する 犯罪への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットなどサイバー空間を利用した犯罪の抑止・検挙 ・ 複雑・多様化する犯罪への迅速・的確な対応 ・ 時代の変化に的確に対応するための科学捜査活動の強化
232	災害、テロなどの 警備情勢への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との緊密な連携、実戦的な訓練の実施 ・ 迅速・的確な現場活動の実施に向けた装備資機材の充実

(4) 厳しさを増す犯罪情勢への取組み

233	悪質重要犯罪対策 の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重要犯罪、重要窃盗犯、悪質・巧妙な詐欺事犯などの抑止、検挙活動や捜査支援体制の充実強化
234	組織犯罪対策の 推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暴力団犯罪対策、薬物銃器犯罪対策及び「犯罪のグローバル化」に対処するための国際組織犯罪対策の推進 ・ 「犯罪インフラ」への取組みの推進と情報の集約 ・ 犯罪収益対策の推進 ・ 暴力団排除条例の積極的な運用、薬物乱用防止など県民と連携した活動の推進
235	科学的捜査の推進 による検挙力の 強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 迅速・的確な科学的捜査の推進 ・ 犯罪分析能力の向上 ・ 物的証拠収集能力の向上 ・ 犯罪の追跡可能性の拡充

(5) 県民の安全を守る警察活動基盤の整備

236	警察施設・装備の 整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複雑・多様化する警察事象に迅速・的確に対応するための警察署、交番、警察車両や装備資機材などの整備
237	現場執行力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織基盤の充実強化を図るための優秀な人材の確保 ・ 警察活動に必要な総合的現場執行力の養成
238	高度情報化社会に 対応した警察機能 の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察署、交番などのネットワーク機能の強化 ・ インターネットなどを活用した各種電子申請手続き、広報や情報提供の充実強化

(6) 安全で円滑な交通環境の確立

239	生涯にわたる交通安全教育の推進	・幼児から高齢者まで、年齢階層に応じた交通安全教育の恒常的な実施
240	県民と一体となった交通安全運動・対策の推進	・二輪車、高齢者の交通事故防止対策など交通安全県民運動の推進 ・事故発生状況に即した特別対策の推進
241	交通安全施設などの整備	・交通管制システムの高度化の推進 ・歩道の設置、交差点の改良などの交通の安全と円滑化に資する交通安全施設の整備
242	適正な運転免許行政の推進	・県民の利便性向上に向けた運転免許試験場の整備 ・更新免許証の即日交付実施警察署の拡大 ・運転者の資質向上と迅速な行政処分 ・高齢社会の進展に対応した講習の実施
243	交通指導取締り及び捜査活動の推進	・悪質性・危険性、迷惑性の高い違反に重点を置いた効果的な交通指導取締りの推進 ・ひき逃げ事件、組織ぐるみの交通法令違反、交通事故を偽装した保険金詐欺事件などに対する捜査活動の推進
244	暴走族総合対策の推進	・あらゆる法令を適用した取締りの強化 ・関係機関・団体などと連携した暴走族への加入防止・離脱対策の推進 ・地域における暴走族を許さない社会環境づくりの推進

3 生活の安心の確保

(1) 食の安全・安心の確保

245	食の安全・安心の確保の推進	・食品等輸入事務所、食品製造施設などに対する監視指導や県内に流通する食品の検査の実施 ・食品営業者などの自主検査など自主的な取り組みへの支援 ・県内各地で県民や事業者との意見交換を行うキャラバンや、県民の知識や理解を深めるための基礎講座の開催
-----	---------------	---

(2) 安全で衛生的な生活環境の確保

246	動物愛護管理の推進	・動物愛護思想や適正飼養などの普及啓発 ・動物による危害や迷惑の防止 ・人と動物の共通感染症の発生防止対策 ・動物取扱業などの監視指導による動物の適正飼養の推進
247	海水浴場のたばこ対策の推進	・より安全できれいな海水浴場で快適に過ごせるよう、「かながわの海水浴場では、喫煙場所以外では喫煙してはいけない」とするルール of 早期定着を図るための普及啓発の推進

(3) 安全で安心できる消費生活などの確保

248	消費者被害などの未然防止と救済	・かながわ中央消費生活センターにおける広域的・専門的な相談機能の強化と市町村相談窓口への支援 ・消費者被害に関する緊急情報の発信と、自ら考え行動できる「消費者力」の向上に向けた消費者教育の充実 ・悪質事業者への指導強化による消費者被害の未然防止 ・貸金業者の業務適正化とヤミ金融被害の未然防止
-----	-----------------	---

4 基地対策などの推進

(1) 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進

249	基地の整理・縮小及び返還の促進	・基地の整理・縮小・返還に向けた取り組みの支援 ・基地返還に至るプロセスなどの研究
250	基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保	・厚木基地周辺の空母艦載機などによる騒音の実態を常時調査 ・国、米軍や関係市などとの連絡調整 ・日米地位協定見直しなどに向けた取り組み

(2) 基地との連携の推進

251	基地との連携の推進	・災害時などにおける米軍との相互応援を円滑に実施するための連絡会議の開催、訓練の実施 ・米軍との相互理解を推進するための意見交換、情報共有
-----	-----------	--

Ⅲ 産業・労働

この分野の課題

- ・経済のグローバル化や産業構造の転換、操業環境の悪化
- ・地域資源を活用した国内外からの誘客
- ・担い手の確保など農林水産業の活性化
- ・厳しい雇用情勢や就職率の低迷、非正規雇用労働者の増加

取組みの方向

- ・中小企業の技術革新、成長産業の事業創出、国内外からの産業集積などの促進
- ・地域の商店街や観光地の魅力づくりの推進
- ・安全・安心な食料の安定供給、多様な担い手の育成・確保などの推進
- ・就業支援や労働環境の整備、産業人材の育成

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策
1 神奈川の力を生かした産業集積の促進	1 中小企業と大企業、大学などとの連携の強化	301 産学公連携による技術の高度化支援
		302 神奈川R & Dネットワーク構想の推進
	303 京浜臨海部における産業の活性化	304 総合的な中小企業支援体制の整備
	2 中小企業の経営基盤強化と経営安定化	305 経営基盤の強化・安定化に向けた金融支援
		306 ベンチャーなどの創出・育成
	3 創業の促進と経営革新への支援の強化	307 ものづくり高度化への支援
308 経営革新への支援		
4 産業集積の促進と海外との経済交流の促進	309 企業誘致の促進	
	310 県内企業の国際化支援と海外との経済交流の促進	
5 科学技術基盤の整備・充実	311 科学技術活動の活発な展開・人材の育成	
	312 先導的な共同研究の推進と地域への成果展開	
6 新たな研究の推進と成果の展開		
2 魅力ある地域資源を生かした産業の振興	1 商業など地域の生活に根ざした産業の振興	313 まちのにぎわいを創出する商業・商店街の振興
		314 伝統的工芸品など地域産業の振興
	2 観光産業の振興	315 魅力ある観光地の形成
		316 外国人観光客の誘客促進
		317 観光関連産業の成長促進
3 農林水産業の活性化	1 新鮮で安全・安心な食料などの安定供給と地産地消の推進	318 農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保
		319 地産地消と食育の推進
		320 農林水産業の経営の高度化と安定化の促進
	2 多様な担い手の育成・確保と生産基盤の整備の推進	321 多様な担い手の育成・確保
		322 生産基盤の整備の推進
		323 農地の有効利用の促進
	3 農林水産業の有する多面的機能の発揮と循環型社会への貢献	324 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
		325 未利用資源の有効活用の促進
		326 県産木材の有効活用の促進
4 生き生きと働くための就業支援と職業能力の向上	1 就業支援と労働環境の整備	327 環境に調和する農林水産業の推進
		328 若年者の就業支援
		329 中高年齢者の就業支援
	2 産業・雇用の環境変化に対応した産業人材の育成	330 障害者の就業・職場定着支援
		331 安心して働ける労働環境の整備とワーク・ライフ・バランスの推進
		332 企業や個人のニーズに対応した産業人材の育成
333 技術・技能の向上と技能に親しむ機運の醸成		

1 神奈川の力を生かした産業集積の促進

(1) 中小企業と大企業、大学等との連携の強化

301	産学公連携による技術の高度化支援	<ul style="list-style-type: none"> 産業技術センターによる産学公の技術連携や共同研究の実施 産学公の研究発表会の開催
302	神奈川R&Dネットワーク構想の推進	<ul style="list-style-type: none"> 産業技術センターを拠点とした企業間のオープンな共同研究開発への支援 県内中小企業と大企業との相互の技術活用や技術移転の促進 技術データベースを活用した産学公の技術連携に向けたコーディネート
303	京浜臨海部における産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 京浜臨海部コンビナートにおける生産活動の効率化などに向けた企業間連携の支援 (独)理化学研究所への支援や羽田空港の国際化を生かしたまちづくりなどを通じたライフサイエンス分野の拠点形成の推進

(2) 中小企業の経営基盤強化と経営安定化

304	総合的な中小企業支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業関連団体などを通じた、経営改善への支援 (公財)神奈川産業振興センターによる中小企業を対象とした経営相談、診断、情報提供、取引あっせんなどの支援
305	経営基盤の強化・安定化に向けた金融支援	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業制度融資による金融支援 中小企業制度融資を利用する中小企業者の信用保証料への支援 (公財)神奈川産業振興センターによる小規模企業者などを対象とした資金支援 中小企業高度化事業に対する資金支援

(3) 創業の促進と経営革新への支援の強化

306	ベンチャーなどの創出・育成	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー・環境、ライフサイエンスなど成長分野の起業プロジェクトの事業化促進、事業の早期拡大に向けた産学公連携ネットワークの拡充・強化 (公財)神奈川産業振興センターによる創業者・ベンチャー企業などの成長段階に応じた支援 県内中小企業の新製品開発や新事業創出への支援
307	ものづくり高度化への支援	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業の技術開発や技術革新、特許の活用などに関する指導、相談、情報提供 企業からの依頼による各種試験や研究などの技術支援 中小企業の研究開発人材の育成支援
308	経営革新への支援	<ul style="list-style-type: none"> 経営革新計画の承認などや新商品開発に対する支援 経営と技術の総合相談

(4) 産業集積の促進と海外との経済交流の促進

309	企業誘致の促進	<ul style="list-style-type: none"> インベスト神奈川2ndステップを活用した企業誘致 海外でのプロモーション活動などによる外国企業誘致
310	県内企業の国際化支援と海外との経済交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> 海外駐在員事務所などを活用した県内企業の海外への販路拡大支援 海外の最新投資情報などを提供する国際投資セミナー・商談会などの開催

(5) 科学技術基盤の整備・充実

311	科学技術活動の活発な展開・人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 県試験研究機関による、産業や県民生活に貢献する試験研究・技術支援・実証・普及活動の展開 青少年への科学技術及びものづくりに関するイベントや広報活動の実施
-----	--------------------	---

(6) 新たな研究の推進と成果の展開

312	先導的な共同研究の推進と地域への成果展開	<ul style="list-style-type: none"> 県試験研究機関が参画する共同研究の推進 県試験研究機関が創出する特許権などの知的財産の適正な維持活用の推進 (財)神奈川科学技術アカデミーが行う研究推進活動の助成支援
-----	----------------------	---

2 魅力ある地域資源を生かした産業の振興

(1) 商業など地域の生活に根ざした産業の振興

313	まちのにぎわいを創出する商業・商店街の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街などが中心となっていく地域ブランドづくりやにぎわいづくりへの支援 ・地域商業を担う若手商業人材の育成 ・地域社会のニーズに応じた商業活動への支援
314	伝統的工芸品など地域産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品など地域産業の後継者育成や需要開拓の取組みへの支援

(2) 観光産業の振興

315	魅力ある観光地の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな地域資源の開発や、産業観光などをテーマとした旅行商品化の促進 ・宿泊、滞在型の観光地づくりを促進する「箱根・湯河原・熱海・あしがら広域観光圏」の取組みへの支援
316	外国人観光客の誘客促進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所など、外国人を受け入れる体制の整備 ・国際観光展や外国語版ホームページなどによる海外向けの観光情報発信 ・山梨・静岡・神奈川の三県共同による観光客の誘客促進
317	観光関連産業の成長促進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光関連事業者、大学、市町村、県などの連携による観光振興と観光関連産業を担う人材の育成 ・アンテナショップかながわ屋などを活用した神奈川の特徴ある製品の普及促進 ・観光親善大使やホームページなどを活用した観光PRの実施

3 農林水産業の活性化

(1) 新鮮で安全・安心な食料などの安定供給と地産地消の推進

318	農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬、動物用医薬品などの適正使用や食品表示の適正化に向けた指導 ・農業者が実施する適正な農業生産工程管理手法（GAP）の導入促進 ・家畜伝染病の検査や飼養衛生管理の取組みへの支援
319	地産地消と食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県内農林水産物の生産や販売を拡大する取組みへの支援 ・地産地消の情報を発信するアンテナショップサイトの運営や「湘南ゴールド」の販売促進 ・県内産農林水産物の学校給食への利用を拡大する取組みへの支援
320	農林水産業の経営の高度化と安定化の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業に係る新技術などの試験研究の実施や経営体への普及指導、経営資金の融資及び利子補給 ・農林水産物の生産や価格の安定対策などへの支援、水産資源の回復に向けた調査

(2) 多様な担い手の育成・確保と生産基盤の整備の推進

321	多様な担い手の育成・確保	<ul style="list-style-type: none"> ・新規参入希望者や企業などの相談窓口対応、研修先の紹介、農地利用調整の支援 ・経営感覚あふれる農業経営体を育成するセミナーの開催や経営指導 ・林業の担い手を育成する「かながわ森林塾」の実施や高性能林業機械の利用促進 ・漁業者を育成する研修会、漁業者交流大会の開催
322	生産基盤の整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場、農道、農業用水路、林道、漁場や漁港など農林水産業の生産基盤の整備の推進 ・自然災害による農林水産業関連施設の復旧対策
323	農地の有効利用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作意欲の高い都市住民などが利用する農地の確保や栽培研修の開催 ・農地や農業用水などの農業資源を保全管理する取組みへの支援

(3) 農林水産業の有する多面的機能の発揮と循環型社会への貢献

324	地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業の理解促進を図る展示会、見学会などの開催 ・農林水産業の関連施設などの整備への支援や水、花、緑、生き物などにふれあえる場の提供
-----	------------------------	--

325	未利用資源の有効活用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜排泄物などの堆肥化の促進や農業生産に有効活用する取組みへの支援 ・食品残さの飼料化など、未利用資源の有効活用に向けた取組みへの支援
326	県産木材の有効活用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材の搬出支援や原木の安定供給に関する協定締結 ・県産木材の流通を促進させる拠点施設の整備に係る調査、検討 ・県産木材の品質認証などの実施、県産木材を活用した公共施設や住宅フェアの開催などへの支援
327	環境に調和する農林水産業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・化学合成農薬・化学肥料の使用量を削減する環境保全型農業の推進 ・東京湾や相模湾の漁場環境などの調査やNP0などとの協働によるアマモ場の造成

4 生き生きと働くための就業支援と職業能力の向上

(1) 就業支援と労働環境の整備

328	若年者の就業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわ若者就職支援センターを中心とした、30代までの若年者を対象としたキャリアカウンセリングやセミナーなどによる就職の支援
329	中高年齢者の就業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア・ジョブスタイルかながわを中心とした、40歳以上の中高年齢者を対象とした総合相談、専門相談、セミナーなどによる就業支援 ・高齢者に臨時的・短期的・軽易な仕事を提供するシルバー人材センター事業の支援
330	障害者の就業・職場定着支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就労相談センターにおいて、就労相談、無料職業紹介、セミナーなどによる障害者雇用の促進 ・障害者しごとサポーターの配置や障害者ジョブコーチの養成・派遣による障害者の就業・職場定着の支援
331	安心して働ける労働環境の整備とワーク・ライフ・バランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生やメンタルヘルス対策の推進、労働相談や労働講座の実施 ・中小企業へのワーク・ライフ・バランス導入アドバイザーの派遣 ・セミナー、カウンセリング、ホームページなどによるワーク・ライフ・バランスに関する情報発信

(2) 産業・雇用の環境変化に対応した産業人材の育成

332	企業や個人のニーズに対応した産業人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・西部方面職業技術校（仮称）の整備 ・職業技術校における職業訓練や在職者訓練の実施、訓練生の就職先開拓や就職支援 ・離職者などを対象とした民間教育機関などと連携した訓練の実施
333	技術・技能の向上と技能に親しむ機運の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業などの青年技能者の育成・強化への支援 ・優れた技術・技能に身近に触れる機会や技能を競う機会の提供や、技能者表彰の実施

IV 健康・福祉

この分野の課題

- ・誰もが孤立せず、自立して、健康に
くらせる地域社会の実現
- ・高齢者や障害者が地域で安心してく
らせるしくみづくり
- ・地域における保健・医療体制の整備
- ・保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着

取組みの方向

- ・ともに生き支えあう社会づくりをめざす地域福祉の推
進、医食農同源など病気になる取組みの推進
- ・高齢者や障害者への福祉・医療サービスの充実や生きが
いづくりなどの推進
- ・地域医療体制の整備・充実、がん医療提供体制の充実
- ・保健・医療・福祉人材の養成の充実 など

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策
1 ともに生き支えあう地 域社会づくり	1 ともに生き支えあう社 会づくりをめざす地域 福祉の推進	401 福祉コミュニティづくりを担う人材の育成・定着
		402 福祉サービスを安心して利用することができるしくみづ くり
		403 バリアフリーの街づくりの推進
		404 生活を支える福祉の充実
	2 ホームレスの自立支援 の促進	405 ホームレスの自立支援の促進
		3 生涯を通じた健康づく りの推進
	407 がんの早期発見体制の整備	
	408 歯及び口腔の健康づくりの推進	
	409 こころの健康づくりの推進	
	2 高齢者を標準とする社 会づくり	1 高齢者が生き生きとく らせる保健福祉の充実
411 介護保険制度の円滑な運営と適切なサービスの提供		
412 地域包括ケアの推進		
413 総合的な認知症対策の推進		
3 障害者が地域で安心 してくらせるしくみづくり	1 障害のある人が、地域 でその人らしくくらせる 支援の充実	414 高齢者の健康・生きがいづくりの推進
		415 「すまい」の確保と福祉・医療サービスの充実
		416 社会参加や就労の支援
		417 相談支援体制の充実
4 地域における保健・医 療体制の整備	1 地域医療体制の整備・ 充実	418 県立障害福祉施設における障害者支援
		419 神奈川総合リハビリテーションセンターの再整備及び 地域支援機能の強化
		420 地域医療の充実と連携の推進
		421 医師の育成・確保・定着対策の推進
		422 総合的な救急医療体制の整備・充実
	2 がん医療提供体制の 充実	423 精神保健医療の充実
		424 医療安全対策・医療情報提供の推進
		425 県立病院の機能整備
	3 疾病対策の充実強化	426 がん医療の充実及び患者支援の推進
		427 県立がんセンターの機能強化
		428 難治性疾患及び肝疾患対策などの推進
		429 感染症対策の推進
		430 被爆者等援護対策の推進
4 医薬品などの安全確 保、適正使用及び献血 の推進	431 医薬品などの品質・安全確保対策の充実強化	
	432 医薬品の適正使用の推進	
	433 献血の推進	
5 保健・医療・福祉人材 の育成と確保・定着	1 保健・医療・福祉人材 の育成と確保・定着	434 保健・医療・福祉人材の養成の充実
		435 保健・医療・福祉人材の確保・定着対策の充実
		436 保健・医療・福祉現任者教育の充実と専門性の向上

1 とともに生き支えあう地域社会づくり

(1) とともに生き支えあう社会づくりをめざす地域福祉の推進

401	福祉コミュニティづくりを担う人材の育成・定着	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉コーディネーターの育成や専門性向上のための研修などの実施 ・民生委員児童委員に対する研修の実施
402	福祉サービスを安心して利用できるしくみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス利用の支援、権利擁護ネットワークの形成の推進 ・成年後見制度の利用支援や権利擁護の推進のための相談事業の実施 ・福祉サービス第三者評価の推進
403	バリアフリーの街づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなのバリアフリー街づくり条例」の推進 ・アドバイザー派遣や相談窓口の開設などによるカラーバリアフリーの推進 ・鉄道駅舎へのエレベーターなどの整備 ・横断歩道の段差解消、幅広歩道、電線地中化などの整備 ・県立都市公園のユニバーサルデザイン化の推進
404	生活を支える福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に困窮している方への必要な保護と自立の支援 ・中国帰国者などに対する生活・自立支援

(2) ホームレスの自立支援の促進

405	ホームレスの自立支援の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームレスへの巡回相談、就労促進
-----	---------------	---

(3) 生涯を通じた健康づくりの推進

406	医食農同源など病気になるない取組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の予防に向けた食生活の改善、適度な運動などについての情報の提供や体制づくり ・健康増進に役立つ食の研究をはじめとした医食農同源の取組みなど未病を治す取組みの推進 ・「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」などによるたばこ対策の推進
407	がんの早期発見体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・企業などとの連携によるがん検診の受診促進 ・検診従事者の人材養成や技術向上のための講習会の開催などがん検診体制の整備
408	歯及び口腔の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・むし歯や歯周疾患予防など、80歳で自分の歯を20本以上残すことを目標にした8020運動の推進 ・成人期から高齢期における歯及び口腔の健康づくりの推進 ・摂食機能の発達支援など障害児者の歯及び口腔の健康づくりの推進
409	こころの健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「かながわ自殺予防情報センター」による自殺対策関連情報の提供や地域における人材育成などの実施 ・市町村など関係機関のネットワークづくりの推進 ・様々な分野の関係機関、団体で構成される「かながわ自殺対策会議」における対策の協議、検討 ・自殺対策シンポジウム、講演会などの開催 ・心の健康問題や様々な相談機関の連携による包括相談会の実施
410	母子保健の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康づくりのための教育・相談や不妊・不育に関する専門相談の実施 ・保険が適用されず、高額な医療費がかかる不妊治療（体外受精及び顕微授精）に必要な費用の助成 ・長期療養が必要な乳幼児及び子ども、保護者などへの養育支援 ・新生児に対する障害の発生子予防及び早期治療のための検査の実施

2 高齢者を標準とする社会づくり

(1) 高齢者が生き生きとくらする保健福祉の充実

411	介護保険制度の円滑な運営と適切なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター、施設などの職員、介護相談員などに対する研修の実施 ・介護相談に適切に対応するための体制の充実 ・特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホームなどの整備促進 ・介護をする家族の負担を軽減するレスパイトケアの充実 ・施設における身体拘束廃止など高齢者虐待防止に関する研修の実施
412	地域包括ケアの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの設置促進 ・地域の見守り活動への支援など地域での支え合いの推進
413	総合的な認知症対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センターの設置促進などによる早期発見・早期診断・適切なケアの推進 ・認知症高齢者や家族への支援
414	高齢者の健康・生きがいづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業などの介護予防の取組みの推進 ・老人クラブへの助成などによる社会参画、スポーツ・文化活動などの生きがいづくりの支援

3 障害者が地域で安心してくらするしくみづくり

(1) 障害のある人が、地域でその人らしくくらする支援の充実

415	「すまい」の確保と福祉・医療サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム・ケアホームの整備促進、運営支援 ・医療（的）ケアや専門的な支援に対応できる人材の養成と支援体制の整備
416	社会参加や就労の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援センターなど障害者の日中活動拠点の整備促進、運営支援 ・障害者就業・生活支援センターの運営支援や障害者理解の促進
417	相談支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村との連携によるケアマネジメント体制の強化と相談支援人材の養成 ・制度のはざまにある発達障害児者に対する相談や支援の実施
418	県立障害福祉施設における障害者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県立障害福祉施設機能を、障害児への支援を含めた、先駆的、専門的な機能に重点化
419	神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備及び地域支援機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・県総合リハビリテーションセンターの再整備 ・高次脳機能障害者の支援拠点機関である県総合リハビリテーションセンターにおける専門的な相談や技術支援などの実施

4 地域における保健・医療体制の整備

(1) 地域医療体制の整備・充実

420	地域医療の充実と連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療に取り組む病院や診療所などへの支援 ・ICTを活用したカルテなどの医療情報の病院内外での共有 ・地域において切れ目のない医療サービスを受けるための診療計画（地域連携クリティカルパス）を利用したネットワークの構築などへの支援
421	医師の育成・確保・定着対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医師研修資金の貸付けなど医科大学と連携した地域医療を担う医師の育成・確保への支援 ・特別勤務手当制度創設など医師の勤務環境の改善への支援 ・女性医師の離職防止や現場を離れた医師の再教育・再就業への支援
422	総合的な救急医療体制の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・休日急患診療所、救急病院、救命救急センターへの支援など、初期から三次までの救急医療体制の整備・充実 ・休日・夜間診療などを行う小児救急医療施設への支援や小児救急電話相談の実施 ・リスクの高い妊産婦や新生児を受け入れる周産期救急医療施設への支援
423	精神保健医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急医療における深夜帯の受入体制、身体合併症や薬物依存症の患者の受入体制の強化 ・精神科救急医療窓口の運営や受入医療機関への支援 ・県立精神医療センターの整備
424	医療安全対策・医療情報提供の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全に関する県民の相談窓口である医療安全相談センターの運営や医療従事者に対する医療安全のための講習会の開催 ・インターネットなどを通じた県内医療施設に関する県民への情報の提供
425	県立病院の機能整備	<ul style="list-style-type: none"> ・医療環境の変化や多様化する県民ニーズに対応するための県立病院の医療機能の充実

(2) がん医療提供体制の充実

426	がん医療の充実及び患者支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院の機能強化 がん診療連携拠点病院におけるがん相談やがん情報の収集・提供などの実施 がん体験者による相談や、療養情報の提供などの実施 緩和ケア病棟の整備への支援や医療従事者に対する研修会などの実施
427	県立がんセンターの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 県立がんセンターの整備 重粒子線治療装置の導入や人材育成

(3) 疾病対策の充実強化

428	難治性疾患及び肝疾患対策などの推進	<ul style="list-style-type: none"> 治療がきわめて困難で、高額な医療費を要する難治性疾患にかかっている患者や家族への支援 腎臓、角膜、骨髄などの臓器の移植に関する普及啓発 肝疾患に関する予防、重症化防止のための普及啓発や、医療費助成などによる肝炎患者の負担の軽減
429	感染症対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> オンラインシステムを利用した感染症の発生情報の収集・分析 危険性が高く特別な対応が必要な感染症の患者を治療する感染症指定医療機関への支援 エイズに関する正しい知識の普及・啓発や相談・検査体制の充実
430	被爆者等援護対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 原子爆弾被爆者などに対する健康診断、医療の給付、各種手当の支給などの実施

(4) 医薬品などの安全確保、適正使用及び献血の推進

431	医薬品などの品質・安全確保対策の充実強化	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品・医療機器などの製造者に対する監視指導や、薬局などの立入検査・指導などの実施 ダイエット用食品や強壮用食品などと称するもの（いわゆる健康食品）などの医薬類似品に対する監視・検査
432	医薬品の適正使用の推進	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品適正使用の普及啓発活動などへの支援 薬物情報電話サービスの実施 インターネットを通じた県民への県内薬局に関する情報の提供
433	献血の推進	<ul style="list-style-type: none"> 献血キャンペーンなど、若年層を中心とした県民への献血思想の普及啓発

5 保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着

(1) 保健・医療・福祉人材の育成と確保・定着

434	保健・医療・福祉人材の養成の充実	<ul style="list-style-type: none"> 県立の看護専門学校や県立保健福祉大学などにおける保健・医療・福祉人材の養成 民間の看護専門学校などの看護師等養成所への支援 県内で看護職に従事しようとする学生に対する修学資金の貸付け
435	保健・医療・福祉人材の確保・定着対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県ナースセンター、かながわ福祉人材センターを通じた就労支援 新人看護職員の確保、定着や、資格を持ちながら就業していない看護職員の再就業支援に向けた研修の実施 看護職員などの子どもを預かる病院内保育施設への支援 若年層への福祉・介護職の魅力アピールによる就業促進
436	保健・医療・福祉現任者教育の充実と専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 実践教育センターにおける専門性や多様性を高めるための現任者教育・研修の実施 看護職員の資質向上のための研修、講習などの実施 介護職員が研修に参加しやすいように受講環境を整え、体系的な研修を実施して段階的に人材を育成する県独自の認定研修の実施

V 教育・子育て

この分野の課題

- ・子どもを生き育てやすい環境の整備
- ・すべての子どもが平等な機会を得て、安心して育つ環境づくり
- ・若者が自立できる社会づくり
- ・希望を与え信頼あふれる学校づくり
- ・多様なニーズに対応した学習機会確保

取組みの方向

- ・地域における子ども・子育て支援の促進、待機児童対策の推進や多様な保育サービスの充実 など
- ・児童虐待など支援を必要とする子ども・家庭への対応
- ・いじめ・暴力行為対策の推進、不登校・ひきこもりへの対応など
- ・活力と魅力ある県立高校づくりなどの推進
- ・社会の進展に対応した多彩な教育活動などの推進

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策
1 子ども・子育てを支える社会環境の整備	1 地域における子ども・子育て支援の促進	501 地域、事業者、NPO、行政の連携による子育て支援
	2 待機児童対策や保育サービスの充実	502 待機児童対策の推進 503 多様な保育サービスの充実
	3 子どもの放課後などにおける育ちの場の提供	504 子どもの放課後などにおける育ちの場の提供
2 支援を必要とする子ども・家庭への対応	1 支援を必要とする子ども・家庭への対応	505 子どもの自立と機会の平等の推進 506 児童虐待への総合的な対応 507 社会的養護の下に育つ子どもたちへの支援
	2 支援教育の総合的な推進	508 小・中・高等学校における支援教育の充実 509 特別支援学校における専門的な教育などの充実 510 特別支援学校における進路指導の充実
3 若者が心豊かに育ち自立できる社会づくり	1 かながわの教育力向上をめざした特色ある教育の推進	511 かながわ教育ビジョンの着実な推進 512 かながわの魅力にもとづく教育の推進 513 確かな学力向上の推進 514 社会生活の基盤としてのことばの力を育む教育の推進
	2 豊かな心と健やかな体を育む体験的な学習などの推進	515 生き方や社会を学ぶ教育の充実 516 学校の部活動の活性化 517 地域貢献活動・ボランティア活動の充実 518 安全に関する教育の推進 519 食育・健康教育の充実
	3 いじめ・暴力行為対策の推進と不登校・ひきこもりへの対応	520 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成 521 ひきこもりなど自立に困難を抱える子ども・若者への支援 522 いじめ・暴力行為対策の推進と不登校への対応 523 いじめ・暴力行為などの防止に向けた「魅力ある学校づくり」の推進
	4 健全育成を支える地域社会づくり	524 教育相談体制の充実 525 青少年が健全に育つ環境の整備
4 希望を与え信頼にあふれる学校づくり	1 活力と魅力ある県立高校づくり	526 個が生きる多様な教育の提供と新たな教育ニーズや課題への対応 527 高校の魅力と教育力向上の推進
	2 高い指導力と意欲をもつ教職員の確保・育成	528 多様で優秀な教職員の確保と指導力の高い教職員の育成
	3 信頼あふれる開かれた学校づくりの推進	529 信頼あふれる開かれた学校づくりの推進 530 安全で快適な教育環境の整備 531 特別支援学校の整備
	4 私立学校教育の振興	532 私立学校への支援の充実
	5 公立高校と私立高校の連携強化	533 公立高校と私立高校による協調事業の推進
	6 就学支援の推進	534 高校生などへの就学支援の充実
5 時代や社会の変化に対応した学びの推進	1 社会の進展に対応した多彩な教育活動の推進	535 国際化に対応した教育の推進 536 科学技術・情報通信技術の進展に対応した教育の推進 537 これからの社会に応じた専門教育の推進
	2 地域社会の教育力の活性化の推進	538 地域教育コミュニティづくりの推進
	3 県民の豊かな学びを支える生涯学習環境の充実	539 生涯学習の情報提供とネットワークづくり 540 県立社会教育施設などの生涯学習機能の充実 541 生涯学習の深化と成果を活用する場づくり

1 子ども・子育てを支える社会環境の整備

(1) 地域における子ども・子育て支援の促進

501	地域、事業者、NPO、行政の連携による子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援を担う人材の養成、子育て支援拠点への支援や家庭教育への支援などによる、家庭や地域の子育て力、教育力の充実・強化 ・子ども・子育て支援に取り組むNPOや企業、事業所への支援による、かながわぐるみで子ども・子育て支援を推進する機運の醸成
-----	--------------------------	---

(2) 待機児童対策や保育サービスの充実

502	待機児童対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯が安心して子育てと仕事などを両立することができるよう、3歳未満の低年齢児に重点化した保育所の整備・拡充や認定保育施設による受入れの拡大など、保育所の入所待機児童の解消に取り組む市町村への支援
503	多様な保育サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な県民の保育ニーズに対応するため、特別保育、延長保育や私立幼稚園における預かり保育など、多様な保育サービスの充実に取り組む市町村への支援

(3) 子どもの放課後などにおける育ちの場の提供

504	子どもの放課後などにおける育ちの場の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブや放課後子ども教室への支援による子どもの健全な育成の推進
-----	----------------------	---

2 支援を必要とする子ども・家庭への対応

(1) 支援を必要とする子ども・家庭への対応

505	子どもの自立と機会の平等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・親世代の生活環境の格差が子どもに引き継がれる格差の連鎖に対応するため、全ての子どもに対する育ち、学び、社会的自立における機会の平等を推進
506	児童虐待への総合的な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応に向けた相談体制の強化 ・児童虐待の再発防止に向けた親子関係の再構築の取組みの強化
507	社会的養護の下に育つ子どもたちへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護を必要とする子どもたちの家庭的な環境の下での養育の推進 ・社会的養護を担う専門人材の育成 ・被虐待、発達障害、知的障害など様々な課題を抱えた子どもへの専門的支援体制の整備

(2) 支援教育の総合的な推進

508	小・中・高等学校における支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の地域支援センター機能強化による教育相談や生涯学習支援の充実 ・公立小・中・高等学校の教員に対する研修会の実施
509	特別支援学校における専門的な教育などの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・医療ケア体制の整備と安全確保の支援体制の強化 ・障害のある児童・生徒に対する情報教育の推進 ・特別支援学校教諭普通免許状の取得に向けた教育職員免許法認定講習会の開催
510	特別支援学校における進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校児童・生徒に対する進路指導や個別教育計画策定などの支援 ・企業就労に向けた取組みの強化や進路指導の充実

3 若者が心豊かに育ち自立できる社会づくり

(1) かながわの教育力向上をめざした特色ある教育の推進

511	かながわ教育ビジョンの着実な推進	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわ教育ビジョンを普及・推進する「かながわ人づくりコラボ」の開催 ・かながわ人づくり推進ネットワーク活動の支援
512	かながわの魅力にもとづく教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「神奈川県教育史」の編纂による教育人材の育成と学校における郷土の学習や教育の推進 ・県立高校における郷土史教育の推進
513	確かな学力向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査に基づく教科指導方法の工夫・改善 ・教科指導と児童・生徒指導が一体となった教育活動の推進 ・幼・小連携教育の充実 ・各県立高校における日本史必修化の推進
514	社会生活の基盤としてのことばの力を育む教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書活動を啓発する「子ども読書活動推進フォーラム」の実施 ・生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」の実施

(2) 豊かな心と健やかな体を育む体験的な学習などの推進

515	生き方や社会を学ぶ教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校におけるインターンシップの拡充、キャリアガイダンスやキャリアカウンセリング機能の充実 ・小・中学校教員による合同研修の実施、中・高校生による職場見学や職場体験の合同発表会の開催
516	学校の部活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校の部活動への専門指導者の派遣 ・県高等学校体育連盟などとともに、各種大会の運営や選手の派遣、強化・普及事業の推進 ・県立高等学校総合文化祭の開催や全国大会への生徒派遣 ・文化部活動の強化・充実
517	地域貢献活動・ボランティア活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生・高校生など青少年の体験活動・ボランティア活動に関する情報収集・提供・相談活動の実施 ・NPO、関係団体などとの連携によるネットワークの形成 ・高校生ボランティアセンターの運営、地域貢献活動や各地域のボランティア活動の体制づくりの支援
518	安全に関する教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教育の指導者研修の開催や指導法・指導資料などの作成・配布 ・学校・家庭・地域が連携した交通安全教育の総合的な推進
519	食育・健康教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食にかかわる教職員向け研修会や研究指定校による食育推進実践研究の実施 ・児童・生徒の喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育などを一体的に進める研修会の開催や地区別推進運動の実施
520	青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年が科学や文化芸術、自然などに触れることができる多様な機会や場の提供 ・青少年支援・指導者育成の実施

(3) いじめ・暴力行為対策の推進と不登校・ひきこもりへの対応

521	ひきこもりなど自立に困難を抱える子ども・若者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な悩みや困難を抱える子ども・若者とその保護者に対する相談拠点の整備・充実 ・困難を抱える若年無業者の自立に向けた支援 ・自立に困難を抱える若者のため居場所づくりや相談活動を展開するNPOに対する活動支援と連携の強化
522	いじめ・暴力行為対策の推進と不登校への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を抱えた児童・生徒への支援、学校・家庭や医療・福祉機関などとの連携を強化するスクールソーシャルワーカーの配置 ・児童・生徒の悩み相談などに対応するスクールカウンセラーの配置 ・学校・フリースクール等連携協議会の開催 ・「学校緊急支援チーム」の運営
523	いじめ・暴力行為などの防止に向けた「魅力ある学校づくり」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・家族で参加できる啓発イベントの開催 ・県内のいくつかの中学校区を推進拠点とした不登校対策と成果の普及 ・教科指導と児童・生徒指導が一体となった教育活動の推進 ・学校、家庭、関係機関などが共通認識を深め、地域で子どもを育てる機運の醸成
524	教育相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談コーディネーターの継続養成、要請による訪問相談や研修の充実 ・県民、教職員、教育機関などからの教育相談の実施 ・いじめに関する24時間365日の電話相談の実施

(4) 健全育成を支える地域社会づくり

525	青少年が健全に育つ環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年保護育成条例に基づく関係機関と連携した県民総ぐるみの社会環境健全化運動 ・青少年をとりまく社会環境の健全化に向けた携帯電話のインターネット利用に伴う弊害防止などの取組み ・青少年の喫煙や飲酒を防止するしくみづくり
-----	----------------	--

4 希望を与え信頼にあふれる学校づくり

(1) 活力と魅力ある県立学校づくり

526	個が生きる多様な教育の提供と新たな教育ニーズや課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校改革推進計画で開校した学校のコンピュータ教室や備品などの整備 ・単位制普通科高校、総合学科高校などの教育活動の支援 ・単位制普通科高校の情報管理に必要なソフトや機器の導入 ・通信制高校の情報システムの整備
527	高校の魅力と教育力向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・多部制定時制高校の設置 ・選抜期間や選抜基準など新制度の検討・実施 ・学力の向上やキャリア教育の研究開発を行う県立高校などの支援 ・各校で取り組んでいる特色のある高校づくりの支援

(2) 高い指導力と意欲をもつ教職員の確保・育成

528	多様で優秀な教職員の確保と指導力の高い教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・教員志望者養成講座の充実、新たなコースの修了者に対する教員採用試験における特別選考の実施 ・教職員研修の充実と校内研修体制などの整備 ・現職教員の教職大学院などへの派遣
-----	---------------------------	---

(3) 信頼あふれる開かれた学校づくりの推進

529	信頼あふれる開かれた学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員制度による地域社会に開かれた学校づくりの推進
530	安全で快適な教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・県立教育施設再整備10ヵ年計画(まなびや計画)に基づく県立教育施設の耐震化・老朽化対策などの実施
531	特別支援学校の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の計画的な設置 ・県立高校の空き教室を利用した特別支援学校分教室の設置 ・スクールバスの計画的な配置

(4) 私立学校教育の振興

532	私立学校への支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・私立学校運営への助成 ・私立学校における特色ある教育などの推進 ・私立学校生徒への学費助成 ・私立学校教職員への資質向上の支援
-----	-------------	---

(5) 公立高校と私立高校の連携強化

533	公立高校と私立高校による協調事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生や保護者を対象とした神奈川の高校展の開催 ・公私立高校生によるボランティア活動、県主催研修における私学教員の受け入れなどによる公私立高校の連携
-----	---------------------	--

(6) 就学支援の推進

534	高校生などへの就学支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・就学の継続が困難な国・公・私立高校生などを支援するための奨学金や私立高校生などへの学費補助の充実
-----	----------------	---

5 時代や社会の変化に対応した学びの推進

(1) 社会の進展に対応した多彩な教育活動の推進

535	国際化に対応した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の外国語による実践的コミュニケーション能力の向上、英語スピーチコンテストの開催 ・友好交流地域のメリーランド州へ高校生を教育特使として派遣
536	科学技術・情報通信技術の進展に対応した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校の情報教育に係る設備整備の充実 ・成績処理支援システムの導入と運用の支援
537	これからの社会に応じた専門教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・農業、工業、商業や看護・福祉などの専門高校における設備整備や教育内容の充実 ・専門高校における基礎的な実習や課題研究による教育活動の充実 ・農業高校や水産高校における生産実習の充実

(2) 地域社会の教育力の活性化の推進

538	地域教育コミュニティづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の学習施設や体育施設の開放 ・県立学校の施設や人材を活用した各種講座の開催
-----	------------------	---

(3) 県民の豊かな学びを支える生涯学習環境の充実

539	生涯学習の情報提供とネットワークづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習関係機関の講座情報などを提供する生涯学習情報システム「PLANE Tかながわ」の運営
540	県立社会教育施設などの生涯学習機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館、美術館や博物館における資料の収集・整備・保存 ・美術館や博物館における調査研究、及びその成果を活用した展覧会や学習講座などの開催 ・図書館情報ネットワークシステムの活用、博物館情報システムの運営
541	生涯学習の深化と成果を活用する場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・社会教育関係の指導者研修の実施

VI 県民生活

この分野の課題

- ・多様な文化や民族の違いを理解し、認め合う、多文化共生の地域社会の実現
- ・新しい公共を担う多様な担い手への支援
- ・文化芸術・スポーツを楽しむ環境づくり
- ・県民の利便性向上に向けた行政の情報化
- ・県民との対話による開かれた県政

取組みの方向

- ・外国籍県民のくらしやすい環境づくり、世界の地域・人との交流や人権政策の推進、男女共同参画社会の実現
- ・ボランティア活動の推進
- ・文化芸術の鑑賞や活動への支援、スポーツ活動の推進 など
- ・くらしの情報化への対応と行政の情報化の推進
- ・情報公開、情報提供や広報活動の充実

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策
1 ともに生きる地域社会の実現	1 多文化共生の地域社会づくり	601 多文化理解の推進
		602 外国籍県民のくらしやすい環境づくりの推進
	2 世界の地域・人との交流の推進	603 地域からの国際交流・協力の推進
		604 県民などの国際活動支援と学術・文化交流の推進
		605 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進
3 非核・平和意識の普及	606 自治体外交の展開	
	607 非核・平和意識の普及	
4 人権政策の総合的な推進	608 人権教育と人権啓発の推進	
	609 人権尊重の視点に立った行政の推進	
5 男女共同参画社会の実現	5 男女共同参画社会の実現	610 政策・方針決定過程への女性の参画などの促進
		611 様々な分野における女性の活躍の支援
		612 男女共同参画に向けた就業環境の整備
		613 異性からの暴力の防止と人権の尊重
		614 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発
2 新しい公共を担う多様な担い手への支援	1 ボランティア活動の推進	615 ボランティア活動の充実に向けた支援と多様な主体による新たな協働の推進
		616 協働型社会づくりに向けた協働推進拠点整備
3 文化芸術に親しむ環境づくり	1 文化芸術の鑑賞・活動のための支援	617 県民の文化芸術活動に対する支援
		618 文化芸術の創造・発信と鑑賞機会の充実
	2 文化の継承と発展	619 文化芸術人材の育成
		620 伝統的な文化芸術の振興
4 生涯を通じてスポーツを楽しむくらしづくり	1 生涯を通じたスポーツ活動の推進	621 文化遺産の保存と活用
		622 「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録の推進と活用
	2 スポーツ活動を広げる環境づくり	623 スポーツ活動の機会の提供
		624 子どもの遊び・スポーツ活動の推進
		625 スポーツ活動を支えるしくみづくり
5 くらしと行政の情報化	1 くらしの情報化への対応と行政の情報化の推進	626 競技力向上のためのしくみづくり
		627 スポーツ活動の多様な場づくり
		628 行政手続きの電子化
		629 入札手続きなどの効率性、利便性の向上
		630 電子自治体を推進するための基盤整備
6 県民との対話による開かれた県政の推進	1 県民との対話による開かれた県政の推進	631 情報システム再編整備のさらなる推進
		632 情報サービスを利活用できる環境づくり
		633 情報公開、情報提供の充実
	2 個人情報保護の推進	634 広報活動の充実
		635 県政への県民参加の充実
		636 個人情報保護の推進

1 とともに生きる地域社会の実現

(1) 多文化共生の地域社会づくり

601	多文化理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> 多文化理解を深めるための学習機会や情報の提供 外国籍県民やNPOなどとの協働・連携によるイベント「あーすフェスタかながわ」の開催 国際性豊かな人材の育成に向けた研修・講座の実施
602	外国籍県民のくらしやすい環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 国際言語文化アカデミアにおける日本語関係講座や異文化理解講座の実施 外国籍県民相談窓口における相談、情報提供の充実・促進 外国籍県民かながわ会議などを通じた外国籍県民の県政への参加促進 外国籍県民の医療や、すまいの安心の確保 災害時・非常時における外国籍県民支援に向けた取組み 県立高校における日本語を母国語としない生徒への支援

(2) 世界の地域・人との交流の推進

603	地域からの国際交流・協力の推進	<ul style="list-style-type: none"> 友好交流先をはじめとした様々な地域との幅広い交流の推進 留学生への就職支援や地域との交流促進 海外技術研修員の受入れ
604	県民などの国際活動支援と学術・文化交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> 県民などの国際活動支援、NGOなどとの連携・協働の促進 学術・文化交流の推進
605	湘南国際村を拠点とした国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> 湘南国際村センターの利用促進及び村内機関や地元団体などと連携した発信力強化のための取組みの実施
606	自治体外交の展開	<ul style="list-style-type: none"> 県民や企業などと協働した企業誘致、観光客の誘致、学術会議などによる実効性のある自治体外交の展開

(3) 非核・平和意識の普及

607	非核・平和意識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 「神奈川県非核兵器宣言」の趣旨の普及・啓発及び県内非核宣言自治体や民間団体などと連携した非核平和施策の展開
-----	------------	---

(4) 人権政策の総合的な推進

608	人権教育と人権啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重意識の普及高揚を図る啓発事業の実施 人権NGO・NPOなどと協働・連携した人権啓発活動の実施 人権教育の指導者研修や校内研修会の開催、関係資料の整備 拉致問題の風化防止及び県民の理解促進
609	人権尊重の視点に立った行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「かながわ人権施策推進指針」に基づく、人権施策の実施 人権NGO・NPOなどとの協働・連携による相談支援体制の充実

(5) 男女共同参画社会の実現

610	政策・方針決定過程への女性の参画などの促進	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職や県の審議会などにおける女性委員の登用の推進、女性人材の育成など、あらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画などの促進
611	様々な分野における女性の活躍の支援	<ul style="list-style-type: none"> 女性の就職、再就職、起業やキャリアアップなどに向けた支援 適性と意欲が生かせる進路選択への支援や新たな分野における女性の活躍の支援 男女共同参画を推進する拠点としてのかながわ女性センターの機能強化や有効活用
612	男女共同参画に向けた就業環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 男女の多様でかつ柔軟な働き方を可能とする職場環境の整備の促進 女性の能力発揮に向けた企業における男女間格差の是正や雇用処遇体系の見直しなど積極的な取組みの促進
613	異性からの暴力の防止と人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> 市町村やNPOなどと協働・連携した、配偶者などからの暴力の防止に向けた普及啓発と、相談、一時保護、自立支援などの被害者支援 交際相手からの暴力防止に向けた普及啓発 職場や学校におけるセクシュアル・ハラスメントなどの防止に向けた普及啓発

614	男女共同参画社会 づくりに向けた 意識啓発	・性別による役割分担意識にとらわれない男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発
-----	-----------------------------	--

2 新しい公共を担う多様な担い手への支援

(1) ボランティア活動の推進

615	ボランティア活動 の充実に向けた 支援と多様な主体 による新たな協働 の推進	・寄附者が税制上の優遇を受けられる「県指定NPO法人制度」の推進などのボランティア団体への支援 ・かながわコミュニティ・カレッジを通じた地域の課題解決や活性化に取り組む人材育成などのボランティア活動への支援 ・NPOなどと県との協働、NPOと企業などの協働・連携の促進、大学などからの提案による事業の実施
616	協働型社会づくり に向けた協働推進 拠点整備	・かながわ県民センターの協働推進拠点としての機能充実

3 文化芸術に親しむ環境づくり

(1) 文化芸術の鑑賞・活動のための支援

617	県民の文化芸術活 動に対する支援	・文化芸術分野で活動する団体などへの事業支援 ・県民の文化芸術活動の充実に向けた神奈川県美術展の開催をはじめとする発表機会の提供及び活動を支援するための情報提供
618	文化芸術の創造・ 発信と鑑賞機会の 充実	・神奈川芸術劇場、県民ホール、県立音楽堂、近代文学館などをはじめとする文化施設の運営管理や機能の充実 ・優れた文化芸術を創造する団体への助成などによる、県民への文化芸術の鑑賞機会の提供 ・文化芸術を通じた地域の活性化に向けた取り組み
619	文化芸術人材の 育成	・神奈川文化賞・スポーツ賞、神奈川県美術展などの実施による文化芸術人材の発掘・育成 ・舞台芸術講座や伝統芸能ワークショップの実施などによる人材育成

(2) 文化の継承と発展

620	伝統的な文化芸術 の振興	・県民が県内各地の伝統芸能や伝統文化などに親しむ機会の拡充及び技能や文化を継承する人材の育成支援
621	文化遺産の保存と 活用	・国・県指定文化財などの保存修理や整備活用に対する支援 ・文化財の保存や活用に関する調査と普及啓発
622	「武家の古都・鎌 倉」の世界遺産登 録の推進と活用	・「武家の古都・鎌倉」の世界遺産への登録と普及啓発 ・「武家の古都・鎌倉」を構成する資産の保存と活用

4 生涯を通じてスポーツを楽しむくらしづくり

(1) 生涯を通じたスポーツ活動の推進

623	スポーツ活動の 機会の提供	・県民スポーツ週間の実施 ・3033 運動の普及・啓発と高齢者向けプログラムの開発と活用 ・スポーツ関係団体の育成と強化、助成 ・スポーツイベントの開催や国民体育大会への選手団の派遣などの支援
624	子どもの遊び・ス ポーツ活動の推進	・学校、家庭、地域社会が一体となった体力づくりの推進 ・家庭、地域、学校間及び関係機関などとの連携の充実 ・子どもを対象とした普及・啓発活動や親子でスポーツを親しむ機会の拡大

(2) スポーツ活動を拓げる環境づくり

625	スポーツ活動を支えるしくみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・広域スポーツセンター機能の充実とスポーツ活動の支援 ・スポーツ医・科学面の支援や調査研究の推進 ・スポーツ優秀選手などの表彰、県民向けスポーツ活動の情報提供
626	競技力向上のためのしくみづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・国内・国際大会で活躍する神奈川育ちのトップレベル選手の育成や強化 ・トップアスリート育成に向けたゴールデンエイジ（9～12歳）の子どもたちを対象としたスポーツ教室などの実施
627	スポーツ活動の多様な場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・県立スポーツ施設の整備 ・県立学校の体育施設の開放

5 暮らしと行政の情報化

(1) 暮らしの情報化への対応と行政の情報化の推進

628	行政手続きの電子化	<ul style="list-style-type: none"> ・電子申請・届出の対象手続きの拡大 ・公共施設予約システムの対象施設の拡大 ・法人二税に係る電子申告の利用拡大と申請・収納などの電子化 ・自動車二税の電子申告・収納の利用拡大 ・申請・届出などの手続きの電子化に伴う電子収納への対応を実施
629	入札手続きなどの効率性、利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・「かながわ電子入札共同システム」運用による利用者の利便性向上の推進 ・電子納品の推進と情報通信技術の活用による業務の効率化
630	電子自治体を推進するための基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> ・行政情報ネットワークの整備や運営の実施 ・情報バリアフリーガイドラインの周知と指導、システム検証の実施 ・総合行政ネットワーク（LGWAN）や統合型GIS「e-かなマップ」の運営
631	情報システム再編整備のさらなる推進	<ul style="list-style-type: none"> ・職員等認証基盤やシステム共通基盤の安定的・効率的な運営
632	情報サービスを利活用できる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け指導者の育成やICTによる情報提供 ・障害者向けのICT相談事業・情報提供やパソコンボランティアの養成・派遣 ・中小企業向けの情報セキュリティ教材の普及推進とワンストップによるICT相談

6 県民との対話による開かれた県政の推進

(1) 県民との対話による開かれた県政の推進

633	情報公開、情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・検索・閲覧可能な県政情報の充実による行政の透明性の拡大 ・「情報公開制度」の適切な運用
634	広報活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「県のたより」、テレビ、ラジオ、インターネットなどを活用した効果的な県政の広報 ・県の一層のイメージアップに向けた、神奈川の個性や魅力の発信
635	県政への県民参加の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・県民から意見をいただく「わたしの提案」制度や「かながわ県民意見反映手続（パブリックコメント）」、県民相談などの実施 ・「県民ニーズ調査」の実施などによる県民の意識やニーズの把握 ・県民の生の声を聴取する集会広聴の実施

(2) 個人情報保護の推進

636	個人情報保護の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護と有効な利用についての意識啓発活動による個人情報保護の推進
-----	-----------	--

Ⅶ 県土・まちづくり

この分野の課題

- ・ 環境への負荷が少ない、次の世代に引き継げる持続可能な県土づくり
- ・ 道路や鉄道網、羽田空港の国際化など総合的な交通ネットワークの形成
- ・ 美しく住みやすい住まい・まちづくり
- ・ 地域の特性を生かした地域づくり

取組みの方向

- ・ 持続可能な都市づくりへの誘導や自然環境に配慮したまちづくりなどの推進
- ・ 鉄道網や多様な交流を支える道路網などの整備促進
- ・ みどり豊かで美しいまちづくりなどの推進
- ・ 水の恵みを活かした豊かな地域づくりなど、特色ある地域づくりの総合的な推進

【施策体系表】

中柱	小柱	主要施策
1 次の世代に引き継げる持続可能な県土づくり	1 持続可能な都市づくりへの誘導と都市計画制度の活用	701 適正で合理的な土地利用の推進 702 環境への負荷を軽減するまちづくり
	2 効率的な都市基盤整備を支える体制の充実	703 効率的な都市基盤整備を支える体制の充実
	3 道路施設の適正な維持管理	704 道路施設の適正な維持管理
	4 自然環境に配慮したまちづくり	705 ひとや自然にやさしい水辺づくり 706 みどりを保全・活用するまちづくり 707 都市公園などの整備
	5 山・川・海の連続性をとらえたなぎさづくり	708 砂浜の回復と保全 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理
2 総合的な交通ネットワーク形成の推進	1 地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成	710 鉄道網の整備促進 711 公共交通の充実・確保
	2 多様な交流を支える道路網の整備	712 自動車専用道路網の整備 713 インターチェンジ接続道路の整備 714 交流幹線道路網の整備 715 地域分断・交通のボトルネックの解消
	3 地域個性を生かした市街地の整備	716 うるおいのあるみち空間の形成 717 都市景観の保全と創造
	4 豊かで安全・安心な住まいづくり	718 安全で良質な水の安定供給の推進 719 下水道整備の推進 720 下水道施設・資源の有効活用
	5 地域個性を生かした市街地の整備	721 計画的な宅地供給の促進 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 723 良質な都市型住宅の供給と住環境の整備
3 美しく住みやすい住まい・まちづくり	1 みどり豊かで美しいまちづくり	724 安全・安心に配慮した住まいづくり 725 的確な公的住宅の整備、管理
	2 快適な生活を支える上・下水道の整備・充実	726 良質な住宅ストック形成と活用による住まいづくり 727 居住コミュニティ創出に向けた住まいづくり
	3 地域個性を生かした市街地の整備	728 国際競争力の強化に向けた空港政策の充実 729 京浜臨海部における道路・鉄道の整備促進 730 相模連携軸整備の推進 731 酒匂連携軸整備の推進
	4 豊かで安全・安心な住まいづくり	732 富士箱根伊豆交流圏整備の推進 733 国際観光地箱根振興の推進
	5 地域個性を生かした市街地の整備	734 水の恵みを活かした豊かな地域づくりの推進 735 相模湾沿岸の地域資源を生かした魅力ある地域づくり 736 みなとまちづくりの推進 737 地域資源を活用したにぎわい拠点づくりの推進 738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
4 地域の特性を生かした地域づくり	1 特色ある地域づくりの総合的な推進	

1 次の世代に引き継げる持続可能な県土づくり

(1) 持続可能な都市づくりへの誘導と都市計画制度の活用

701	適正で合理的な土地利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・本格的な人口減少社会の到来などを見据えた計画的な都市政策の推進を図るための全県にわたる都市の実態把握 ・線引き制度（区域区分）などを活用した合理的な土地利用を図ることによる適切な都市計画の推進 ・地籍調査の促進を図るための市町村への助成
702	環境への負荷を軽減するまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・県央・湘南都市圏における環境と共生する都市づくりの推進 ・建設リサイクルの推進 ・下水処理場の上部を有効利用した太陽光発電設備の導入 ・環境に配慮した工事への取組みによる環境への負荷軽減の推進

(2) 効率的な都市基盤整備を支える体制の充実

703	効率的な都市基盤整備を支える体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・県土整備総合情報システムの充実による業務の効率化 ・公共工事の品質確保に向けた取組みの充実 ・建設産業への指導・育成や都市基盤整備の県民への理解の推進
-----	---------------------	--

(3) 道路施設の適正な維持管理

704	道路施設の適正な維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・県管理道路における橋りょうの長寿命化対策、耐震補強や舗装、安全施設の計画的な維持管理の推進 ・緊急時の初動体制の充実・強化 ・きれいな道づくりのためのボランティア活動などの推進
-----	--------------	---

(4) 自然環境に配慮したまちづくり

705	ひとや自然にやさしい水辺づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・河川や海岸における多様な生物の生育環境に配慮した、いこいと親しみのある親水空間の創出などの人や自然にやさしい水辺づくりの推進
706	みどりを保全・活用するまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのネットワーク拠点となる都市公園の整備と道路、河川、下水道との連携などの都市緑化の推進 ・相模湾の浜辺とみどりを保全するための湘南海岸砂防林の保護育成の推進
707	都市公園などの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な手法を活用した都市公園面積の拡大 ・市町村が行う都市公園の整備への支援や国営公園の誘致による緑の保全・創出 ・道路のみどりや河川などとの連携による「緑の回廊構想」への取組みの推進 ・都市公園施設のユニバーサルデザイン化、防災機能の強化などによる安全・快適で魅力ある都市公園などの整備 ・市町、県民、NPOや民間事業者などとの協働・連携による近代構造物と邸園を保全・活用した地域づくりの推進 ・相模川の堤防を利用したさがみグリーンラインの整備促進

(5) 山・川・海の連続性をとらえたなぎさづくり

708	砂浜の回復と保全	<ul style="list-style-type: none"> ・「相模湾沿岸海岸侵食対策計画」に基づく、砂浜を形成する土砂の流れの広域的な調査研究 ・養浜を主体とした砂浜の回復・保全の推進
709	相模川・酒匂川の総合土砂管理	<ul style="list-style-type: none"> ・山・川・海の連続性をとらえた広域的な土砂の流れの調査・研究 ・河川における置き砂や堆積土砂の移動などによる流域全体での適正な土砂管理の推進

2 総合的な交通ネットワーク形成の推進

(1) 地域の活力を支える総合的な交通ネットワークの形成

710	鉄道網の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川東部方面線などの整備促進 ・ リニア中央新幹線の建設促進と県内駅設置 ・ 東海道新幹線新駅の設置 ・ JR相模線複線化等の促進 ・ 公共交通の利用促進による交通混雑の緩和や環境負荷の軽減
711	公共交通の充実・確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の生活に欠かすことのできない移動手段となる公共交通の確保 ・ 過度に自動車交通に依存しない移動環境構築のための交通需要マネジメントの普及・促進 ・ 鉄道・バスのシームレス化などによる公共交通の連続性・利便性の向上

(2) 多様な交流を支える道路網の整備

712	自動車専用道路網の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県土構造の骨格として重要な自動車専用道路網の整備を促進 ・ (仮称) 綾瀬インターチェンジの整備を促進 ・ 東京湾口道路などの計画の推進
713	インターチェンジ接続道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに整備される自動車専用道路への円滑なアクセスの確保及び利便性向上のためのインターチェンジに接続する道路の整備
714	交流幹線道路網の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車専用道路網を補完し、多様な交流・連携を支える幹線道路網の体系的な整備の推進
715	地域分断・交通のボトルネックの解消	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域分断や交通のボトルネックを解消し、道路ネットワーク全体の機能強化を図るための橋りょうの整備や鉄道の立体交差などの推進及び渋滞交差点の解消

3 美しく住みやすい住まい・まちづくり

(1) みどり豊かで美しいまちづくり

716	うるおいのあるみち空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幅が広く段差のない、だれもが歩きやすい歩道の整備 ・ 街路樹・植栽帯の整備などの道路緑化の推進による、環境に配慮したうるおいあるみち空間の形成
717	都市景観の保全と創造	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民、団体などの様々な主体との連携・協働による良好な景観づくりの推進 ・ 市町村が景観行政団体となることを促すなど、市町村が取り組む景観施策に対する支援 ・ 屋外広告物条例の普及啓発及び住民参加による違反屋外広告物の除却などの推進

(2) 快適な生活を支える上・下水道の整備・充実

718	安全で良質な水の安定供給の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定給水の確保と水道水質の向上に向けた取組みの推進 ・ 大規模地震などによる災害に強い水道施設整備や早期復旧のための体制の整備 ・ 利用者サービスの向上と水道事業者間の連携などによる水道事業効率化に向けた取組みの推進
719	下水道整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活環境の改善、河川や海域などの水質保全、雨水による浸水防除のための県と市町村が一体となった下水道の整備などの推進 ・ 流域下水道における施設の整備、老朽化した施設の改築・更新、耐震化や処理場間のネットワーク化の推進
720	下水道施設・資源の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流域下水道処理場施設の上部を利用した緑地整備などによる施設の多目的利用の推進 ・ 省資源・循環型社会をめざした下水処理水、下水汚泥、下水熱などの下水道資源の有効活用の推進

(3) 地域の個性を生かした市街地の整備

721	計画的な宅地供給の促進	・地域の特性に応じた良好な市街地整備に向けた、新たに市街化する地域への計画的な住宅供給、公共施設整備の促進
722	既成市街地の再整備による都市機能の更新	・快適な居住環境やにぎわいのある中心市街地の創造、健全な都市機能の更新を図るための市街地再開発事業や優良建築物等整備事業の促進
723	良質な都市型住宅の供給と住環境の整備	・密集市街地などの防災性の向上を図り、快適な居住環境の創造、多様で良質な都市型住宅を供給するための市街地再開発事業、優良建築物等整備事業の促進 ・住み慣れた地域のコミュニティを壊すことのない良質な住宅の供給の促進 ・道路や公園などの公共空間の確保による落ち着いた雰囲気の清潔な住環境整備の促進

(4) 豊かで安全・安心な住まいづくり

724	安全・安心に配慮した住まいづくり	・住宅困窮者の多様化、県民に身近な犯罪の多発、建築物の安全性に関する不安などを解消し、県民が安全に安心して暮らせる「安全・安心な住まいづくり」の推進
725	的確な公的住宅の整備、管理	・築30年以上の県営住宅が過半数を占める現状などを踏まえ、既存ストックの長期的な維持管理の視点による建替え、個別改修の実施 ・特定優良賃貸住宅、高齢者向け優良賃貸住宅及び借上公共賃貸住宅の維持、管理
726	良質な住宅ストック形成と有効活用による住まいづくり	・県民のライフスタイルなどに対応した住まいづくりに向けた住宅相談・住情報提供の充実・強化、マンションの適正な維持管理・再生の促進 ・長期優良住宅の普及・推進
727	居住コミュニティ創出に向けた住まいづくり	・居住コミュニティ再生へ向けた人材の養成などの取組みの推進 ・県営阿久和団地活性化プロジェクトの推進 ・多世代近居支援モデル事業の実施

4 地域の特性を生かした地域づくり

(1) 特色ある地域づくりの総合的な推進

728	国際競争力の強化に向けた空港政策の充実	・羽田空港の国際線機能の一層の充実 ・羽田・成田リニア構想の推進 ・羽田空港の国際化を活かしたまちづくりの推進 ・羽田空港周辺のアクセスの整備促進
729	京浜臨海部における道路・鉄道の整備促進	・羽田空港の再拡張・国際化の効果を京浜臨海部の活性化に結びつけるための道路や鉄道の整備促進
730	相模連携軸整備の推進	・県央・湘南都市圏の骨格となる相模連携軸の形成に資するとともに、全国や首都圏との交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅やリニア中央新幹線県内駅の設置 ・南北方向の交通軸の整備強化を図るための相模線複線化等やさがみ縦貫道路の整備の促進 ・環境共生モデル都市ツインシティの整備の推進
731	酒匂連携軸整備の推進	・酒匂川流域の2市5町を1つのまちとして捉え、流域都市圏の活性化に向けた総合交通ネットワークの形成 ・自然・歴史・文化・産業などの地域資源を保全・活用した市町などが進めるまちづくりの支援
732	富士箱根伊豆交流圏整備の推進	・山梨・静岡・神奈川三県サミットの開催などによる富士箱根伊豆交流圏整備の推進
733	国際観光地箱根振興の推進	・魅力あふれる箱根づくりに向けた大涌谷地区などの再整備 ・渋滞対策や回遊性の向上 ・国内外からの観光客誘致などの取組み

734	水の恵みを活かした豊かな地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ かながわの豊かな水環境を活用した地域振興の推進 ・ 交流の里で実施されるイベントなどへの支援 ・ 水道水に対する関心と理解を深めるイベントなどの実施
735	相模湾沿岸の地域資源を生かした魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPOなど市民団体と協働・連携した「まちあるき」や「海辺の環境学習」イベントの開催などによる地域資源を生かした魅力ある地域づくりの推進
736	みなとまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 真鶴、大磯、湘南、葉山港の4港を拠点とした地域の個性ある発展を図るため、みなとの資源を生かし地域を活性化するみなとまちづくりの推進
737	地域資源を活用したにぎわい拠点づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な自然や歴史的文化遺産、美しい景観などの地域資源を磨き上げ、知名度と集客力を高めるための新たなにぎわい拠点づくりの推進
738	地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県と市町村、県民などの協働・連携による、各地域県政総合センターを中心とした地域の課題解決や魅力ある地域づくりの推進 ・ 地域振興として期待されるカジノ実現に向けた取組み

2 地 域 別 の 体 系

- 川崎・横浜地域圏
- 三浦半島地域圏
- 県央地域圏
- 湘南地域圏
- 県西地域圏

川崎・横浜地域圏

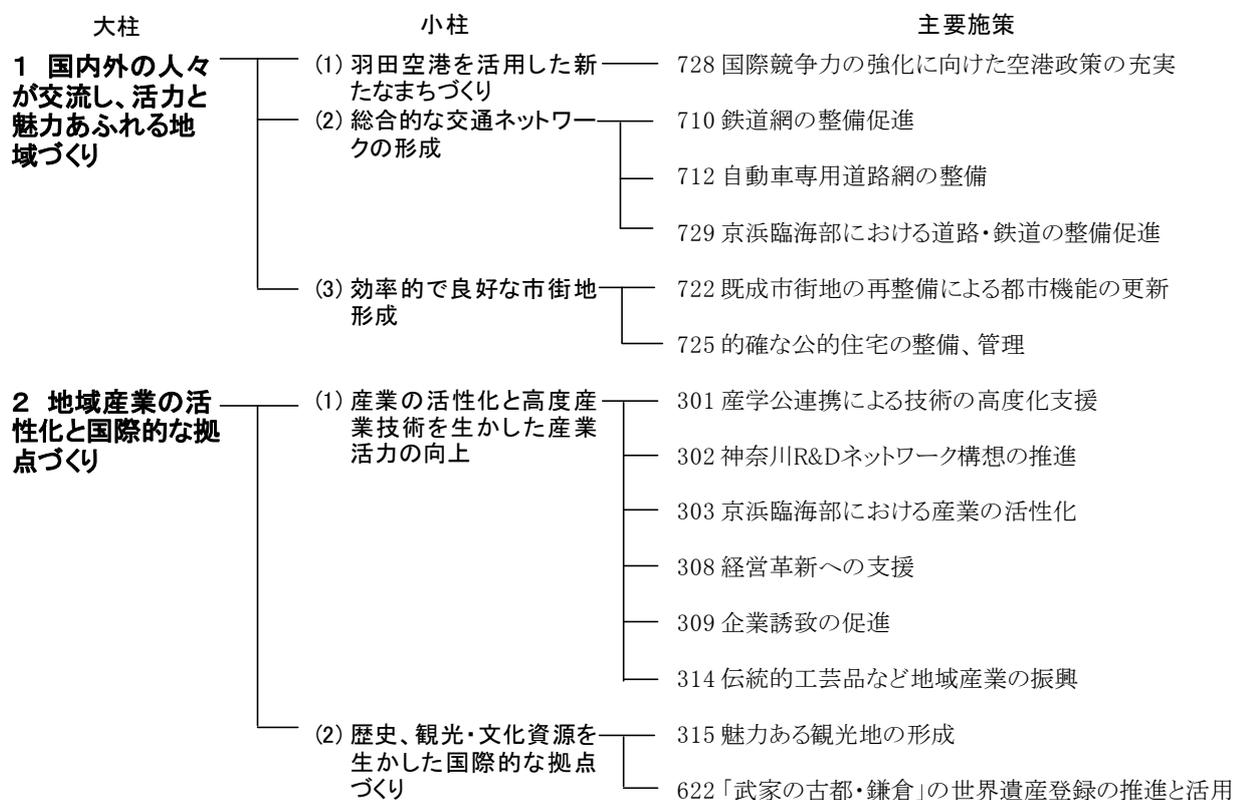
川崎・横浜地域は、高度先端産業や数多くの研究開発機関が集積する川崎市域と開港都市として国際性豊かな歴史や文化を有する横浜市域、及びその周辺の地域からなる地域です。

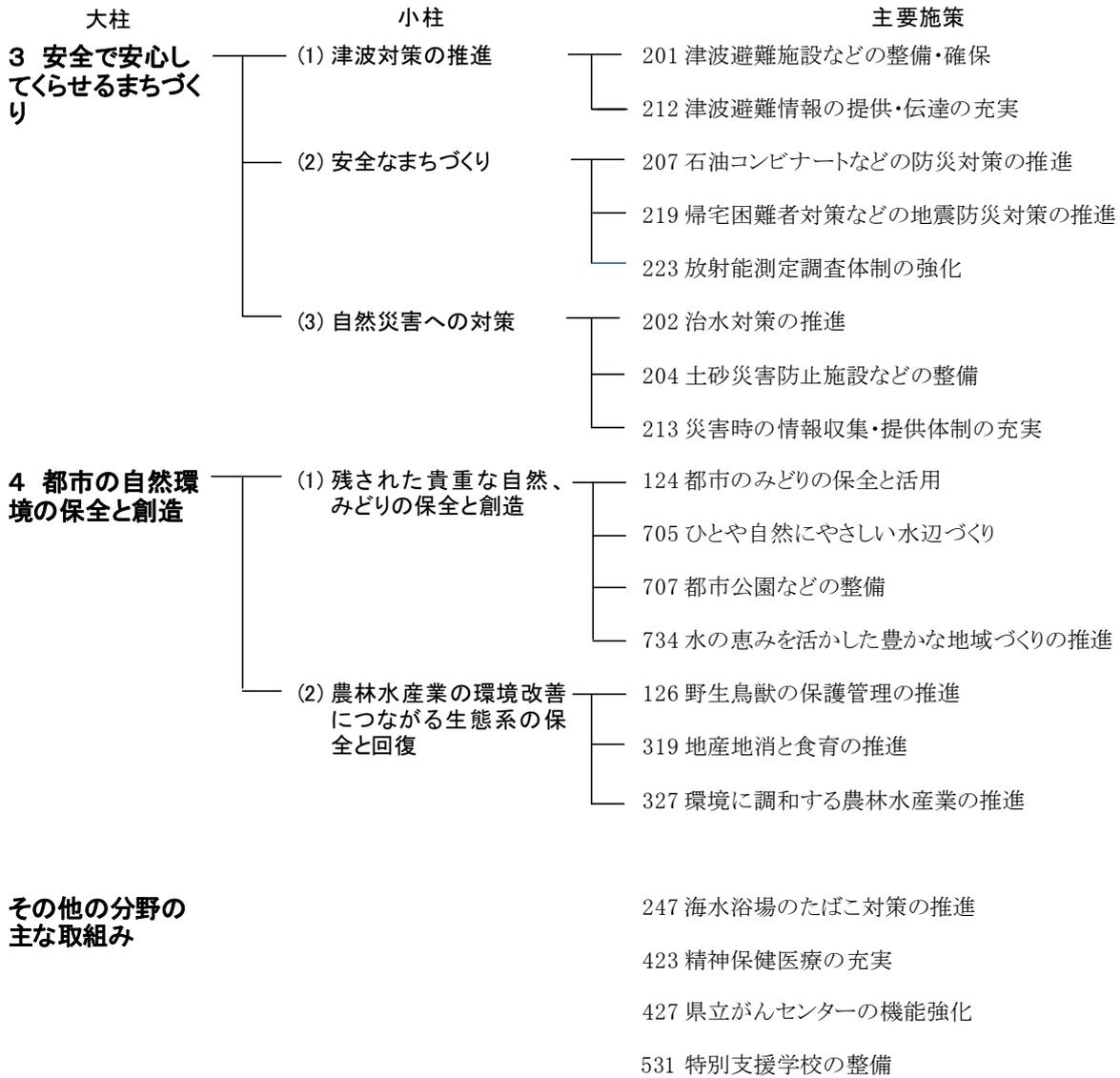
そこで、これまでの文化や産業の集積を生かした生活環境や生産環境の整備を進め、良好な環境が保全され、にぎわいや活力があふれ、世界とつながる文化や産業を発信し、国際性豊かで魅力ある地域づくりをめざして、国際競争力の強化に向けた空港政策の充実、京浜臨海部における産業の活性化、土砂災害防止施設などの整備、都市のみどりの保全と活用などに取り組みます。



川崎・横浜の各市域

施策体系表





主 な 事 業

1. 羽田空港の国際化を活かしたまちづくりの推進

羽田空港の国際化により、国内各地や海外との間で、人やモノ・情報などの交流が活発化するなど、神奈川への様々な波及効果が期待されています。

こうした中で、空港の対岸地域に国際化に対応した新たな交流拠点の形成を進め、京浜臨海部はもとより、県経済全体の活性化につなげていきます。



2. 都市公園の整備

みどりの減少が著しい都市部では、みどりの創出や防災上などの観点からみどりの拠点整備が求められています。

そこで、県民の健全なレクリエーション活動の場やいこいの空間を提供し、安全で快適に利用できる魅力ある都市公園の整備を進めていきます。



3. 県立がんセンターと県立精神医療センターの整備

がん患者の増加や精神科医療の充実など新たな医療ニーズへの対応が求められています。

そこで、最先端のがん治療を行うために県立がんセンターの整備（2013年11月開院予定）を進めるとともに、重粒子線治療装置（2015年治療開始予定）を導入し、また、県立精神医療センターの整備（2014年度開院予定）を行い、高度専門医療の提供を通じた県民の安心確保に努めます。



4. 特別支援学校の整備（横浜西部・藤沢地域）

県内の特別支援学校に入学する障害のある児童・生徒は年々増加しており、今後も年200～300人規模での増加が見込まれています。

こうした中で、横浜西部・藤沢地域にある元横浜市立小学校の土地・建物を活用した県立特別支援学校の2013年度開校をめざした整備を進め、特別支援学校の過大規模化への対応と児童・生徒への教育機会の確保に努めます。



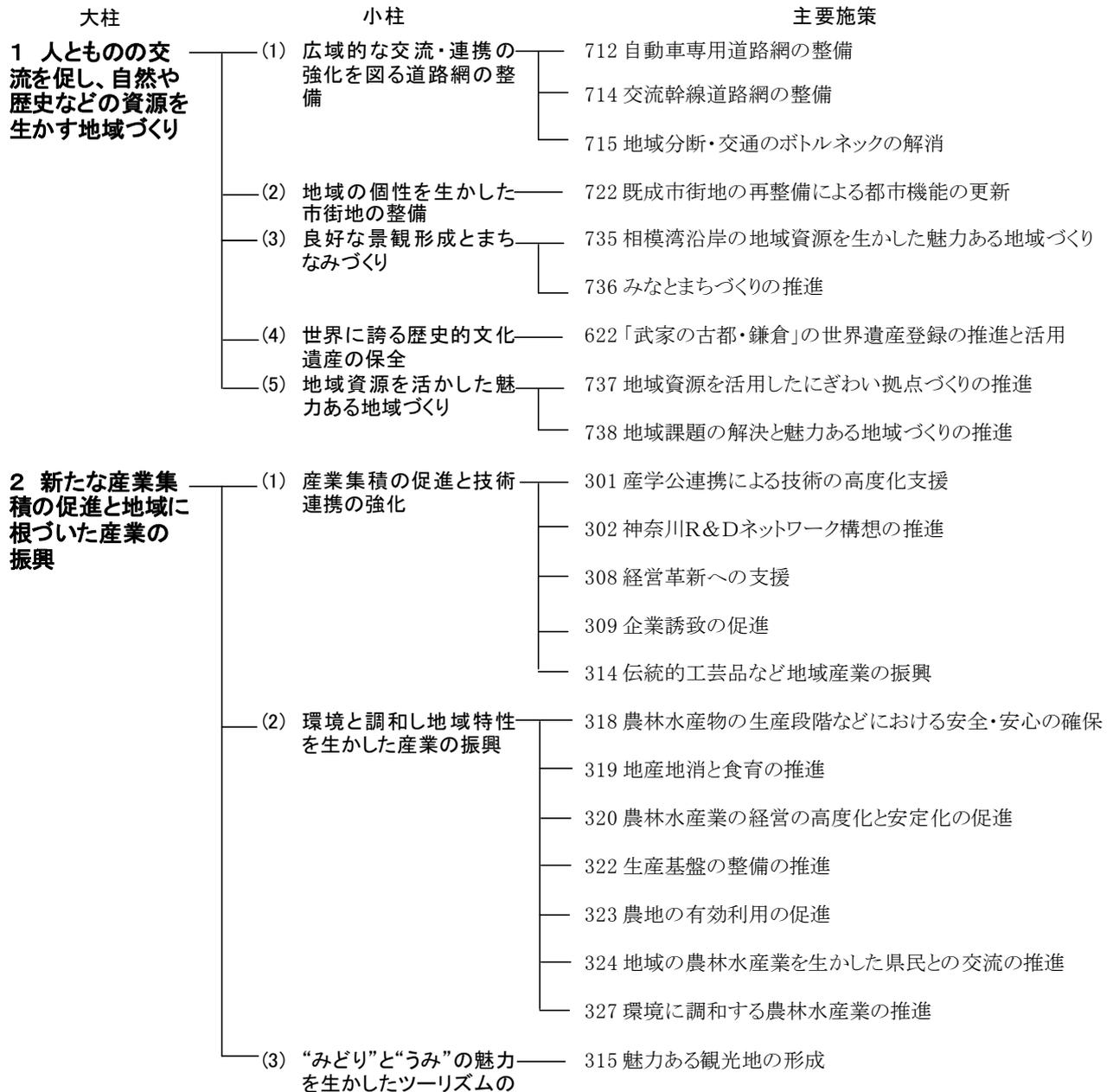
三浦半島地域圏

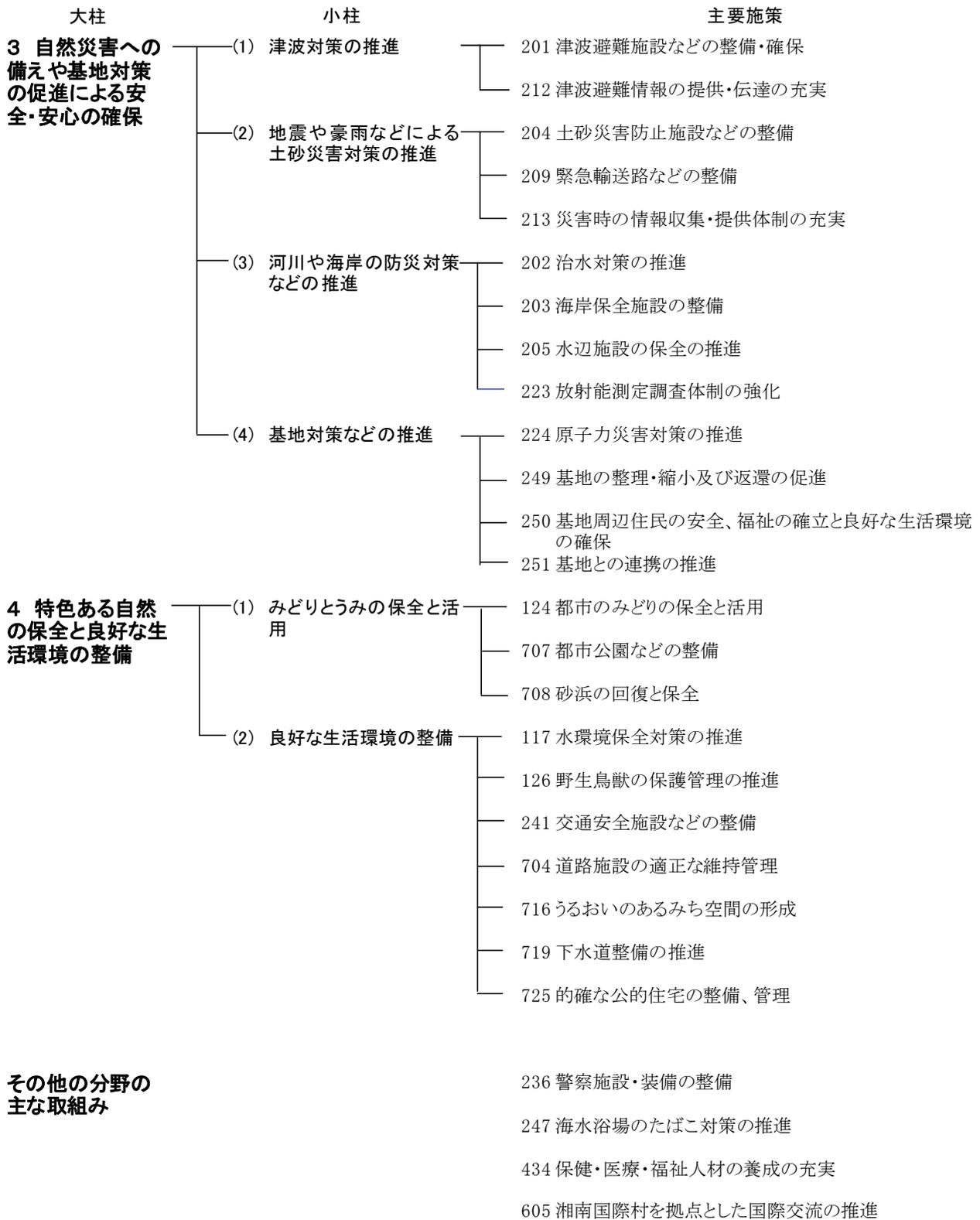
三浦半島地域は、三方を海に囲まれ、変化に富んだ海岸線を有し、多摩丘陵から続く、まとまったみどりや豊かな歴史と伝統に恵まれた地域です。

そこで、貴重な自然、歴史的文化遺産、美しい景観など、三浦半島がもつ地域資源の保全・活用により、うるおいをもって快適にさせるようにするとともに、首都圏、海外から多くの人々が訪れ、楽しめる「公園」のような魅力と活力にあふれる地域づくりをめざして、「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録の推進と活用、生産基盤の整備の推進、海岸保全施設の整備、都市のみどりの保全と活用などに取り組みます。



施策体系表





地域図



【凡例】

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

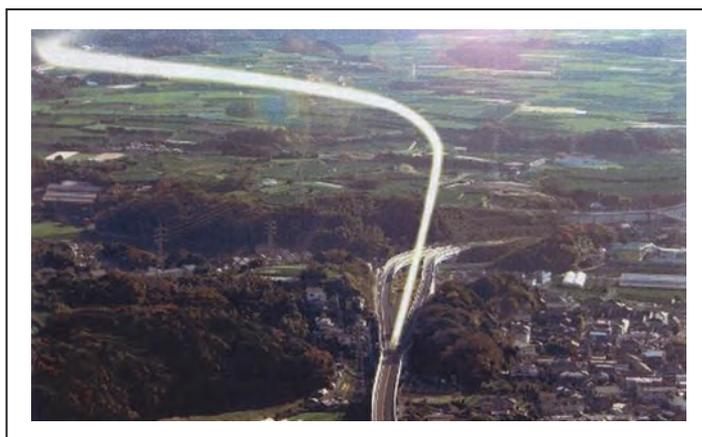
※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

主 な 事 業

1. 三浦縦貫道路Ⅱ期の整備

三浦半島地域は半島という地域特性のため幹線道路が限られており、慢性的な渋滞が多く発生しています。

そこで、三浦縦貫道路のⅡ期区間のうち、2000年3月に開通したⅠ期区間に続く約1.9kmを先行整備区間として整備し、地域の渋滞解消や広域的な交通利便性の向上を図るとともに、観光振興などによる地域の活性化につなげていきます。



2. 「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録の推進

鎌倉は、日本で初めての幕府が開かれ、後の日本文化に大きな影響を与えた武家文化が発展した地であることから、世界遺産登録に向けた準備を行うとともに、貴重な文化遺産を守りながら後世に伝えるしくみづくりを進め、「武家の古都・鎌倉」の魅力を内外に発信します。



3. 県立保健福祉大学などの取組み

横須賀市にある県立保健福祉大学及び大学院では、市民参加のもとコミュニティ形成に参加する開かれた大学とするため、地域に根ざした教育的資源を有効に活用し、地域や関係団体との連携による人材の養成や健康増進に役立つ食などの研究、公開講座の開催などの取組みを進めます。



4. 小網代の森の保全

三浦半島にある「小網代の森」は、森林、湿地、干潟及び海が自然の状態で連続的にまとまった集水域（流域）が残されており、首都圏で唯一ともいえる貴重な自然環境を有しています。

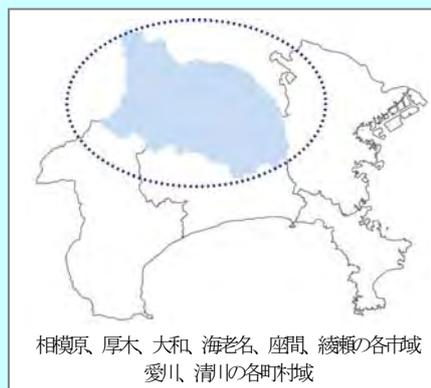
そこで、環境学習のフィールドとして活用するための園路などの整備や定期的な巡視など適切な管理などを行うことで、「小網代の森」の良好な自然環境の保全と活用を図ります。



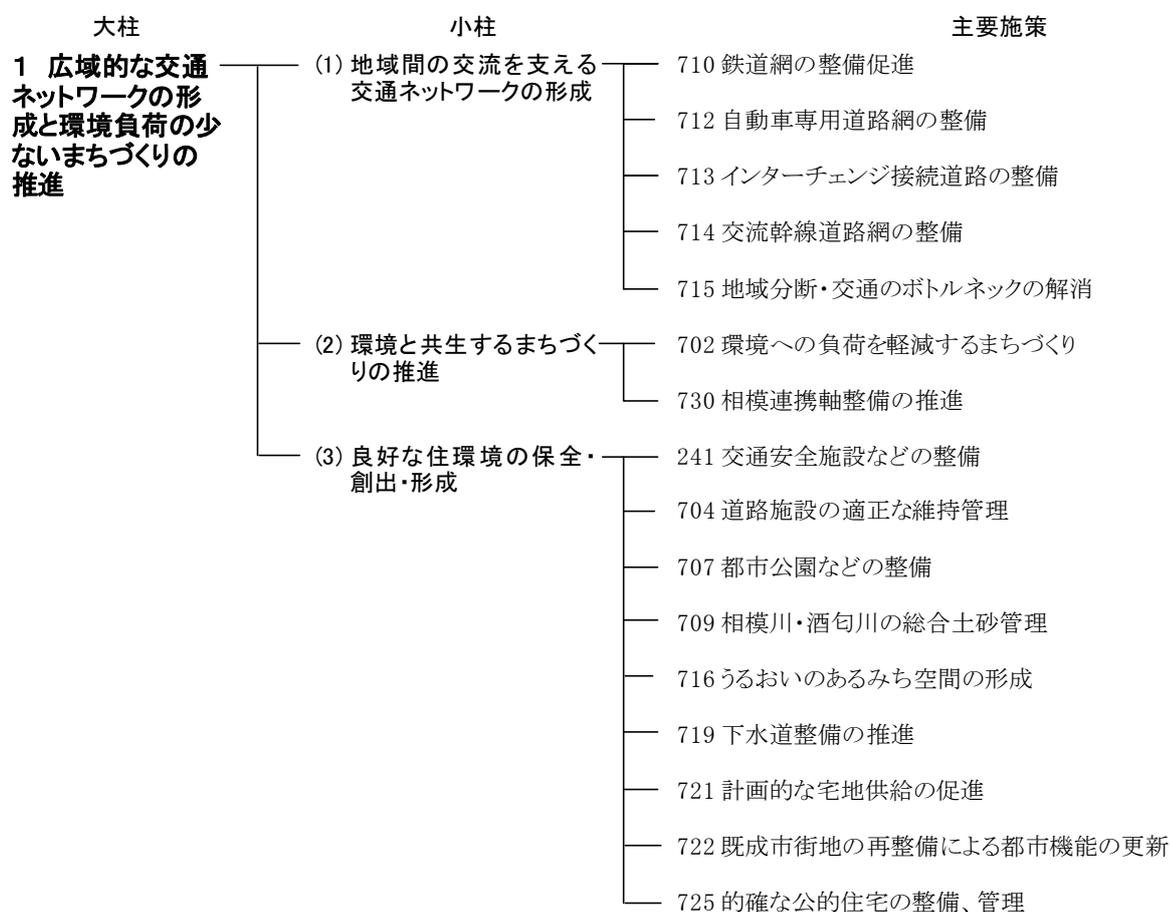
県央地域圏

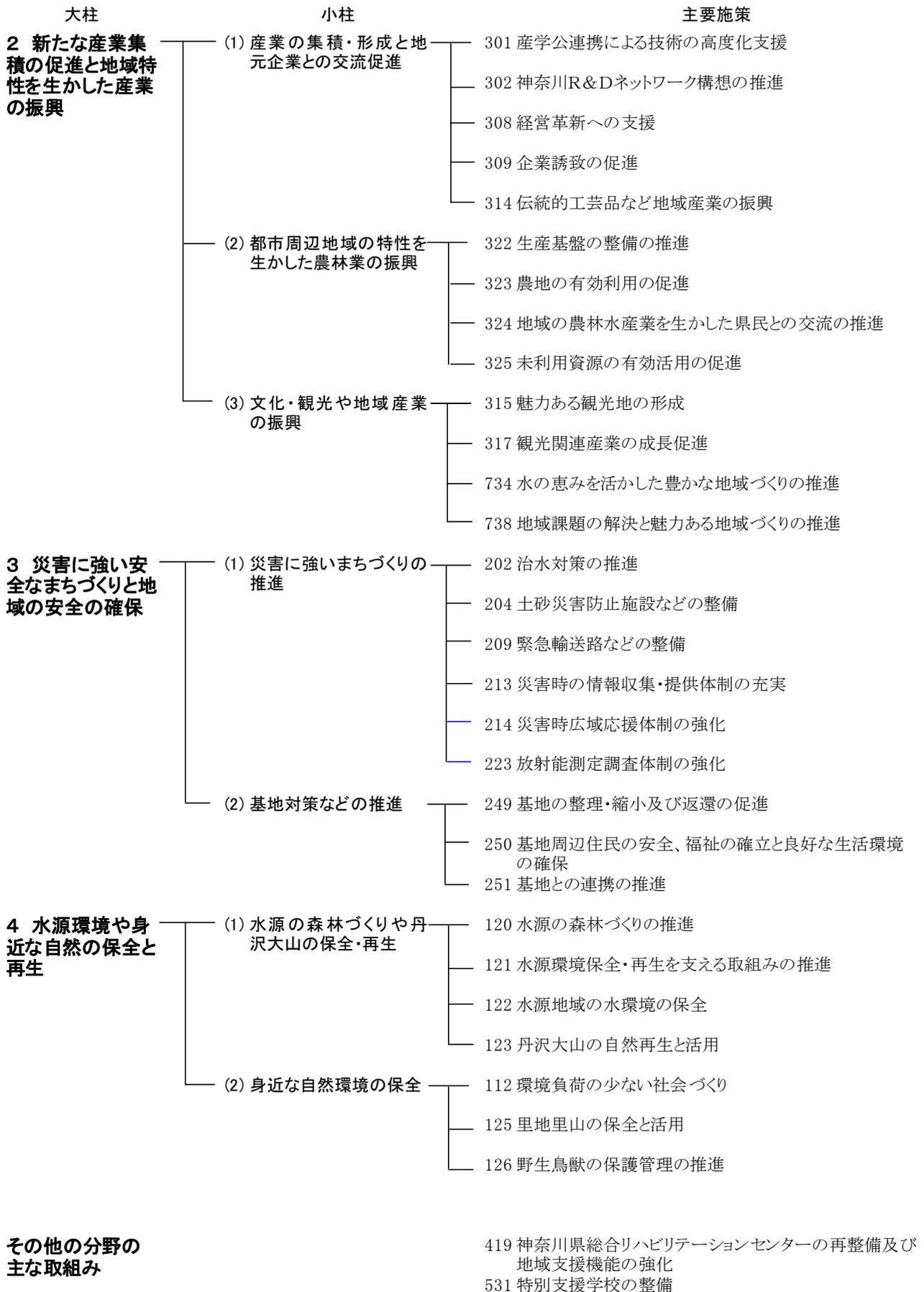
県央地域は相模川や、やまなみ・湖などの自然と、活気ある都市とが共存し、道路や鉄道が結節する交通の要衝となっている地域です。

そこで、水源地域の豊かな自然を守り、これを活用した地域の魅力づくりと活性化を進めるとともに、こうした自然と都市、産業が調和し、うるおいと活力にあふれた地域づくりをめざして、自動車専用道路網の整備、地域の特性を生かした産業の振興、治水対策の推進、丹沢大山の自然再生などに取り組みます。

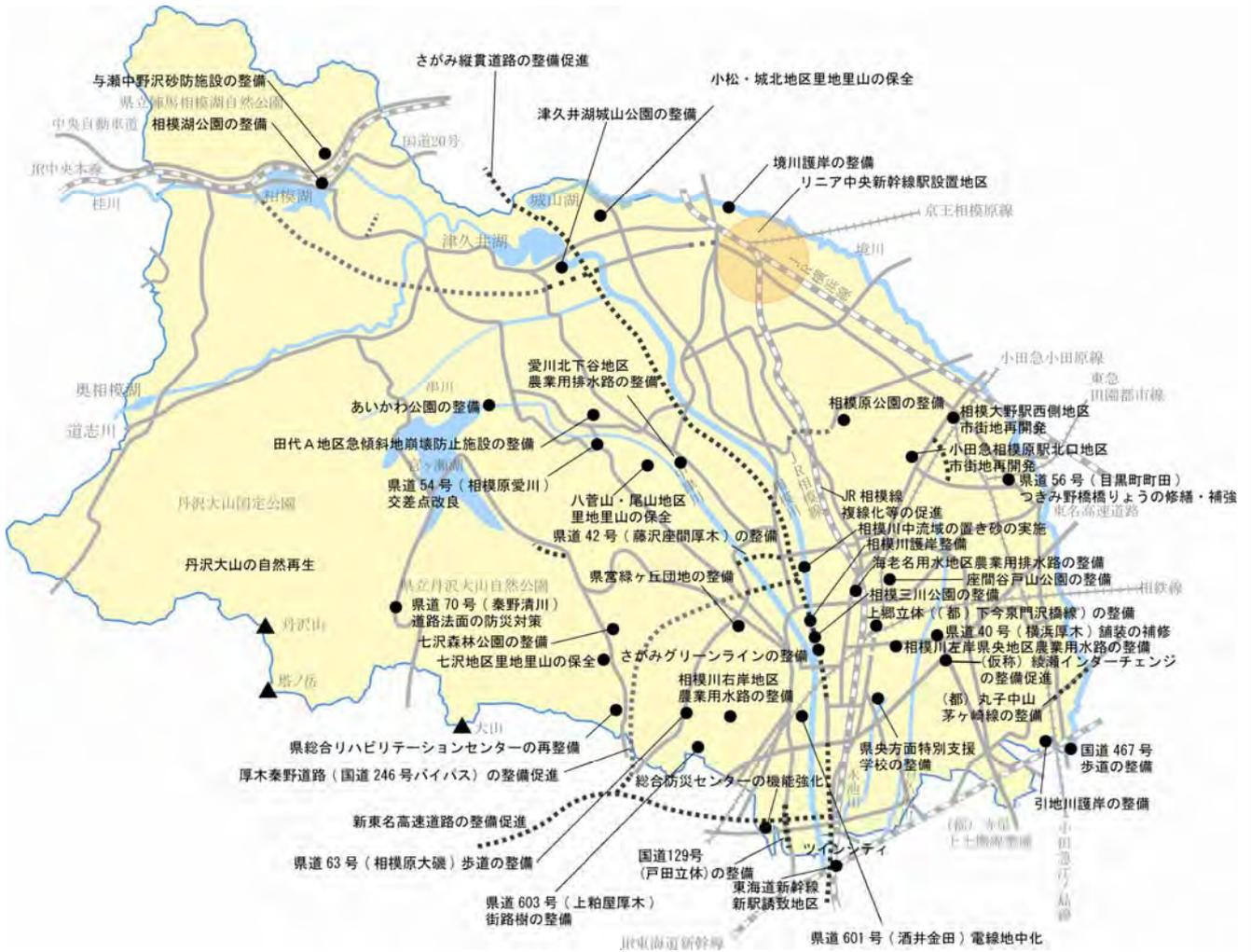


施策体系表





地 域 図



※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

【凡 例】

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

主 な 事 業

1. さがみ縦貫道路の整備促進

さがみ縦貫道路は、県内外をつなぐ広域ネットワークの一部としてだけでなく、県の新たな骨格となる自動車専用道路として大きな期待が寄せられています。

そこで、国への働きかけなどにより、早期完成に向けた取組みを進め、交通の利便性の向上や県の南北方向の交流連携強化による新たな産業活力の創出につなげていきます。



2. エネルギー・環境関連企業の誘致

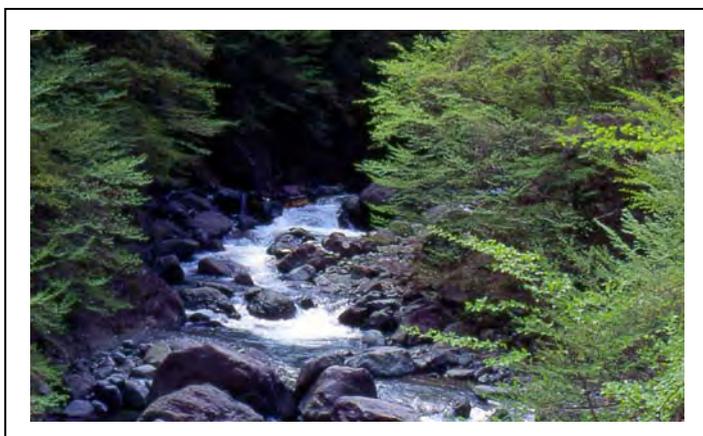
県央地域は、幹線道路や鉄道路線が集中する交通の要衝地域として発展し、さがみ縦貫道路の整備も進んでいます。

こうした交通ネットワークを生かし、再生可能エネルギーの普及にもつながるエネルギー・環境関連企業の誘致、新たな企業の創出や既存企業の参入促進などの集積促進に取り組めます。



3. 水源環境の保全と再生

水源の森林エリア（ダム水源などは保全する上で重要な県内の森林の区域）では、森林の荒廃や上流域における生活排水対策の遅れなどがみられることから、個人県民税の超過課税（水源環境保全税）などを活用した私有林の公的管理や管理支援などを行い、水源かん養林としての保全・再生を図り、良質な水の安定確保につなげていきます。



4. 県総合リハビリテーションセンターの再整備

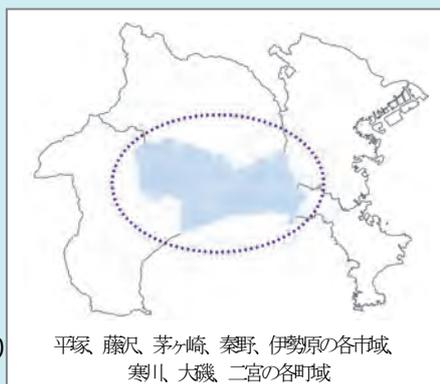
県総合リハビリテーションセンターは、民間病院では受入れ困難な脊髄障害や高次脳機能障害の患者などへの対応やリハビリテーションの県の拠点施設としての役割が求められていることなどを踏まえて再整備（2016年度開業予定）を行い、県立施設として高い専門性を持った医療・福祉サービスを提供するとともに地域における支援機能の強化を図っていきます。



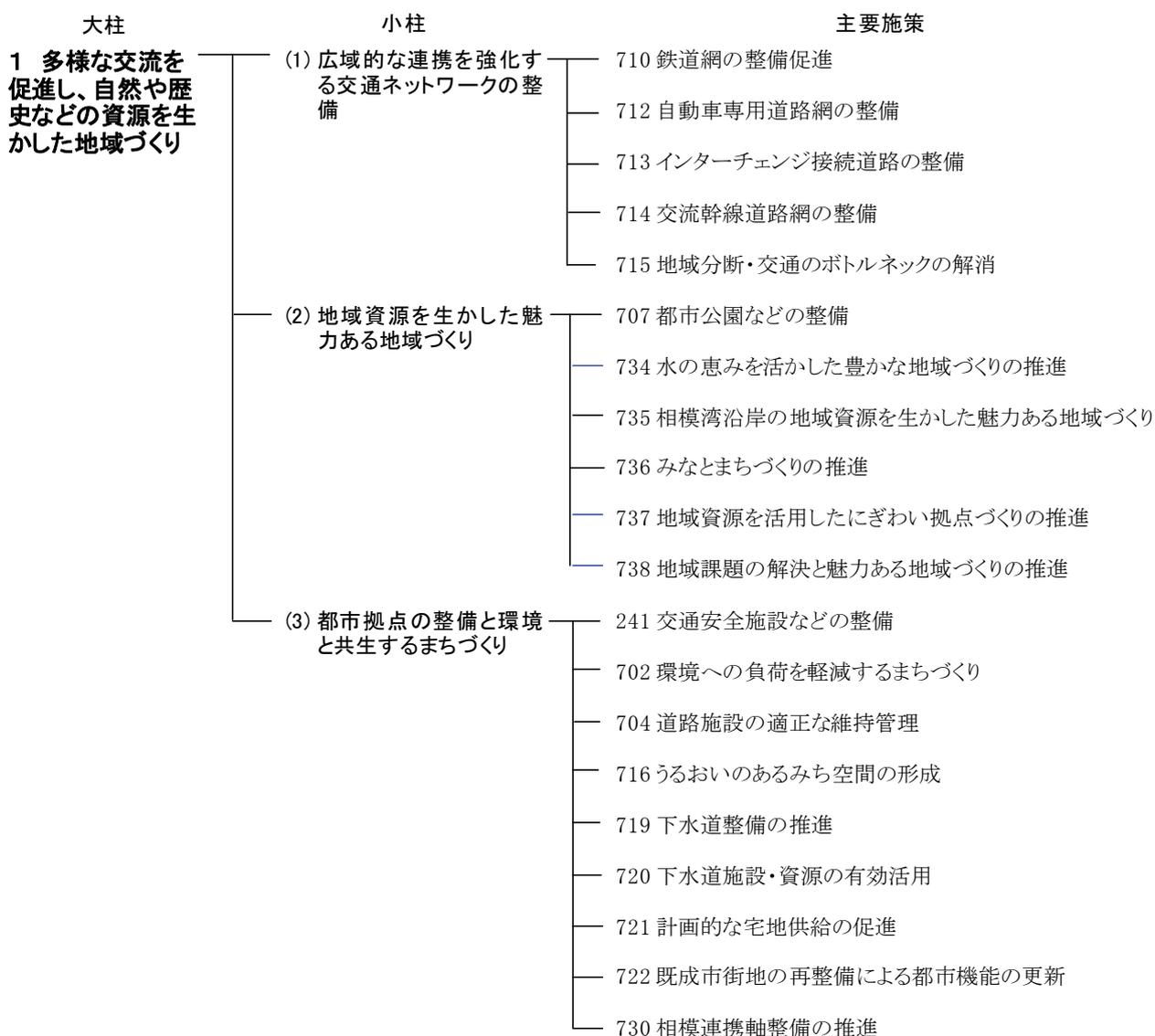
湘南地域圏

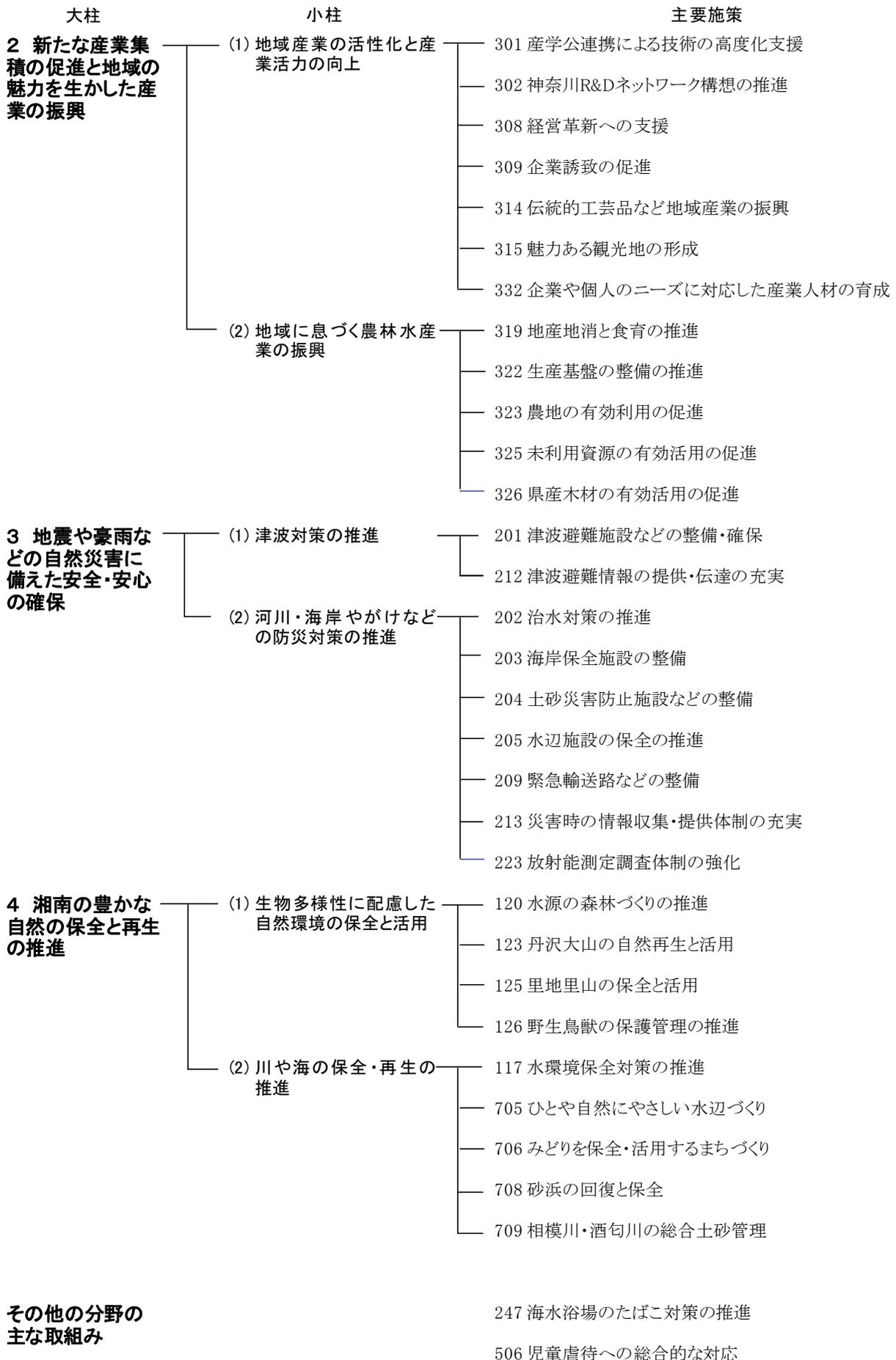
湘南地域は、海岸や丹沢大山などの自然に恵まれ、文化の薫り高く、商・工・農・住・学・遊など多様な活動が展開される活力に富む地域です。

そこで、豊かな自然や、この地域で育まれた文化の保全や活用を図るとともに、交通ネットワークの整備とあわせた都市機能の向上や産業拠点の整備・再生を進め、環境と共生し、豊かで活力にあふれた地域づくりをめざして、鉄道網の整備促進、地域の特性を生かした産業の振興、津波や治水などの防災対策の推進、砂浜の回復と保全などに取り組みます。

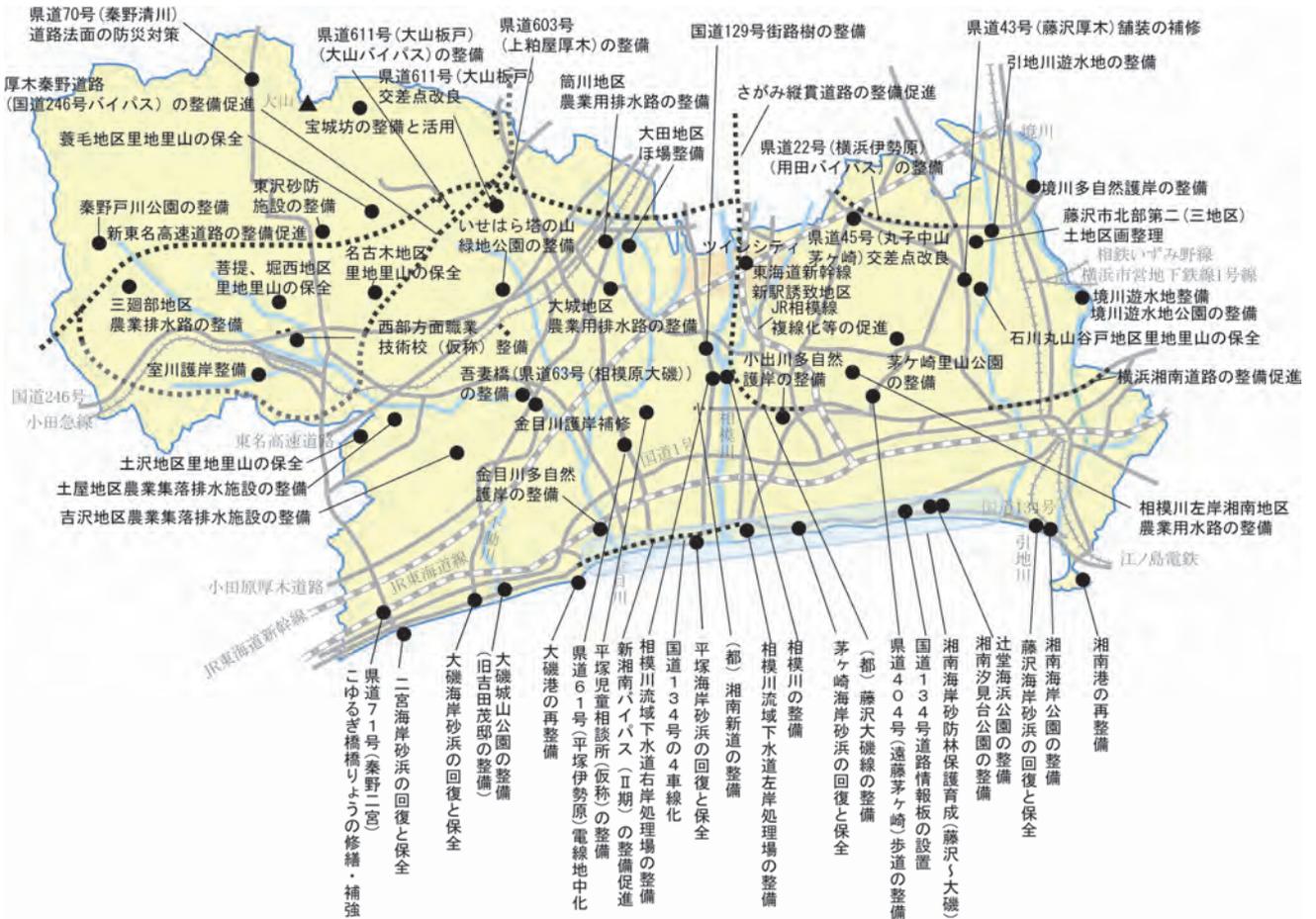


施策体系表





地域図



【凡例】

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

主 な 事 業

1. 県道22号（横浜伊勢原）（用田バイパス）の整備

県道22号は、横浜市を起点として藤沢市北部を經由し伊勢原市に至る主要な幹線道路ですが、朝夕の交通渋滞が著しく、県民生活や経済活動に支障をきたしています。

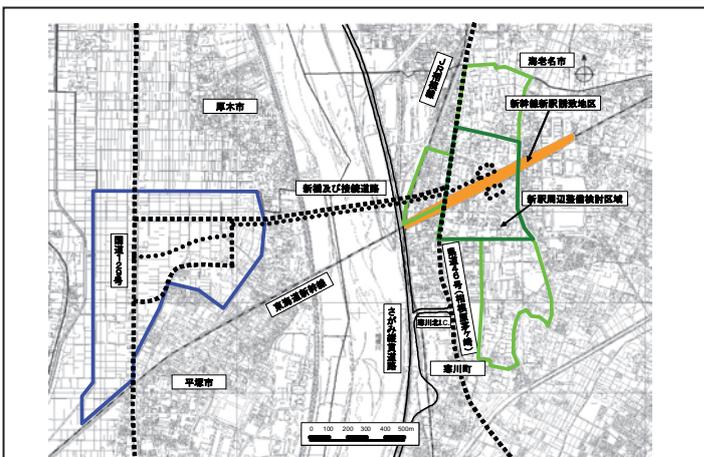
そこで、4車線道路を整備し、渋滞解消を図るとともに、利便性が高く快適な道路網の形成を進めていきます。



2. 東海道新幹線新駅の設置とツインシティ整備

全国や首都圏との交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅を設置することで、地域全体の活性化を図ります。

また、環境共生モデル都市ツインシティを整備することで、魅力あるまちづくりを推進します。



3. 西部方面職業技術校（仮称）の整備

企業の人材ニーズや求職者の訓練ニーズに的確に応えた職業能力開発を推進するため、県西部（秦野市）に大規模・総合型の西部方面職業技術校（仮称）を整備し、2013年4月の開校後は、工業技術・建築技術・社会サービスの各分野の職業訓練を実施するほか、地域の小・中・高等学校のキャリア教育支援にも取り組みます。



4. 丹沢大山の自然再生

豊かな自然環境を有する丹沢大山では、近年ニホンジカの高密度化などによる下層植生の衰退や土壌流出などの影響により、自然環境の劣化が続いています。

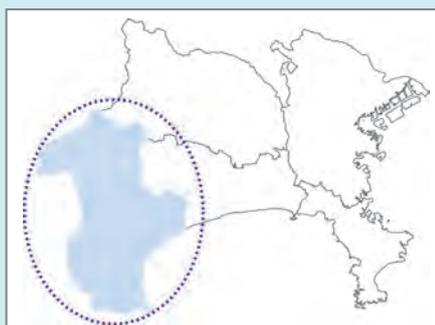
そこで、ニホンジカの保護管理や土壌流出対策、丹沢大山のブナ林が衰退する仕組みの研究、登山道整備、ヤマビル対策、さらにはゴミ対策などを進めることで、丹沢大山における自然の再生を図っていきます。



県西地域圏

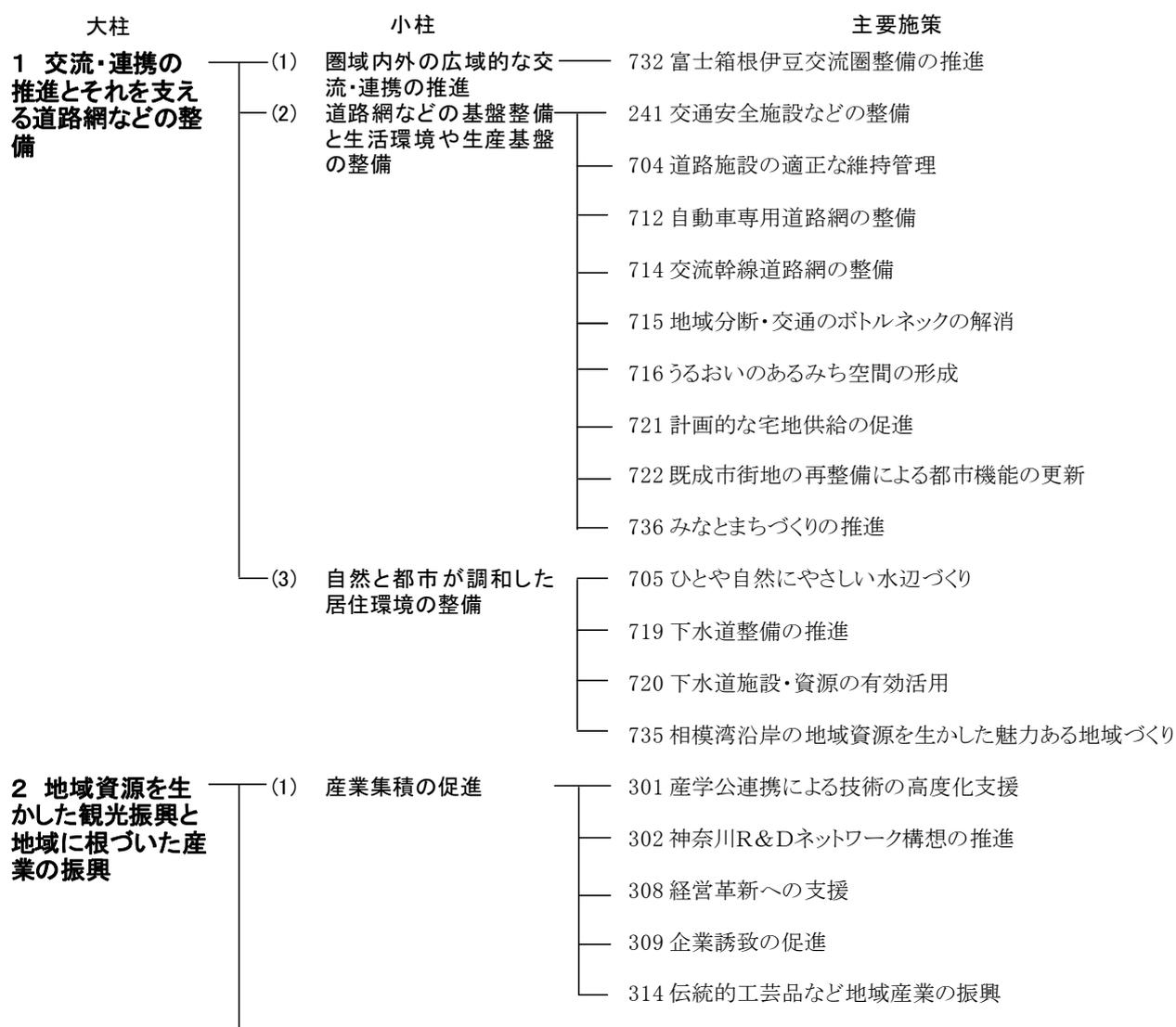
県西地域は、富士・箱根・伊豆に連なる豊かな自然を背景に、歴史や文化などの地域資源に恵まれ、一体的な生活圏を形成してきた地域です。

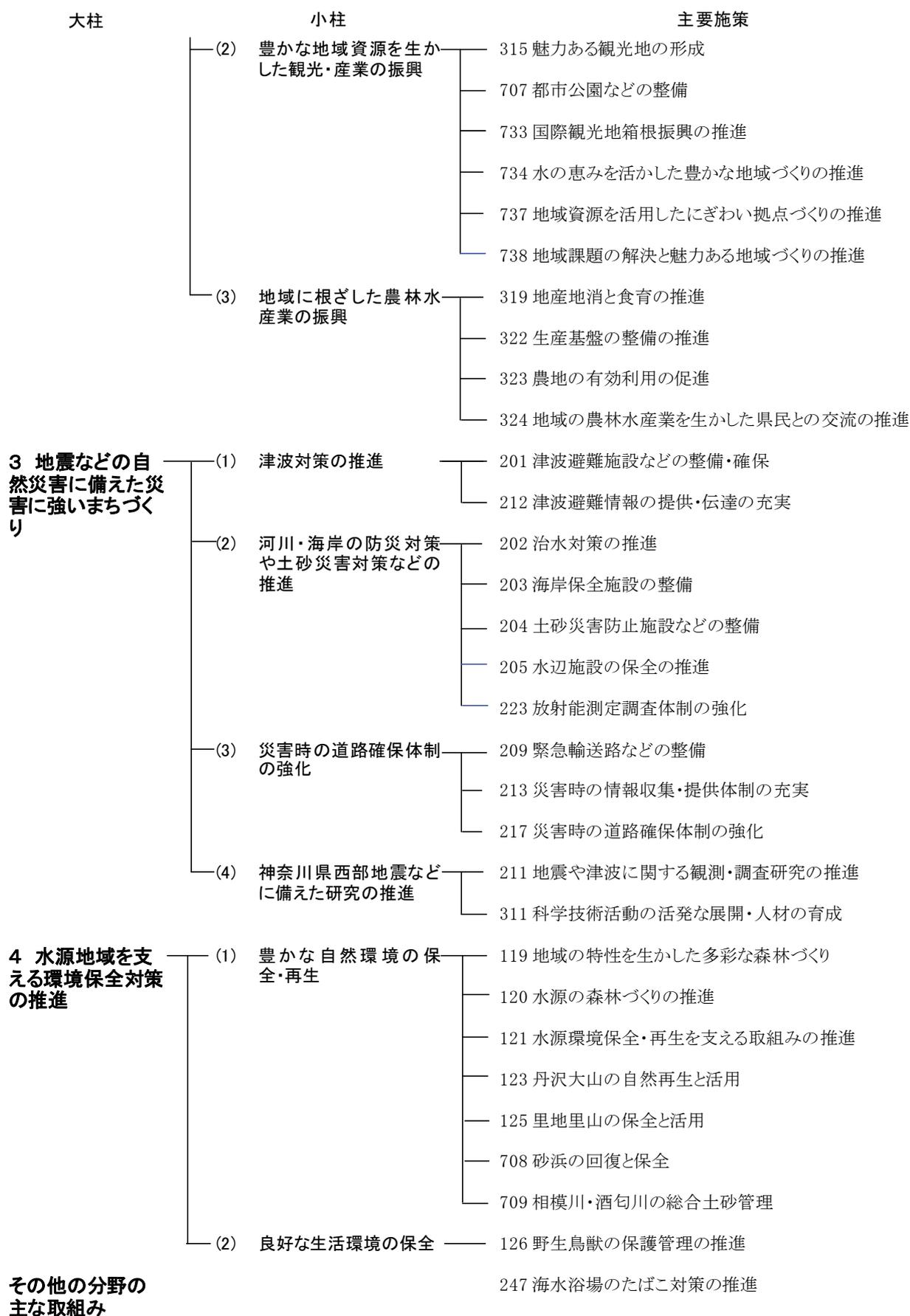
そこで、豊かな自然や歴史文化などの地域資源を生かし、国内外から来訪する多くの人々の多様なニーズに応えるとともに、地域の特性を生かした様々な生産活動が営まれ、職・住・遊が一体となって豊かなくらしを実感できる、活力と魅力あふれる地域づくりをめざして、富士箱根伊豆交流圏整備の推進、国際観光地箱根振興の推進、海岸保全施設の整備、里地里山の保全と活用などに取り組みます。



小田原、南足柄の各市域、中井、大井、松田、山北、開成、箱根、真鶴、湯河原の各町域

施策体系表





地 域 図



※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

【凡 例】

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

主 な 事 業

1. 酒匂川2号橋の整備

酒匂川にかかる橋りょうは、近年交通量の増加により慢性的な交通渋滞が発生しており、周辺地域の産業活動にも支障をきたしています。

そこで、大井町金手地区を起点として開成町吉田島地区を結ぶ全長約1kmの道路と、この中で酒匂川を渡る酒匂川2号橋を新たに整備することで、県西地域における交流強化や地域経済の活性化につなげます。



2. 都市公園などの整備

県西地域は、豊かな自然や地域に根ざした生活文化が織りなす四季折々の魅力にあふれています。

そこで、こうした魅力を体験し、県民のいこいの空間となるおだわら諏訪の原公園や山北つぶらの公園（仮称）などの整備を進め、県民に心の安らぎを与え、観光面など県西地域の活性化に寄与することをめざします。



3. 産業集積の促進

県内産業の活性化と雇用の創出をめざし、県内への企業誘致や既存企業の投資を促進することにより、本県への産業集積の促進に取り組んできました。

県西地域においても、工場・研究所など、企業誘致の促進に取り組んでおり、誘致した企業周辺地域では、道路整備など地域活性化に寄与する取組みも進められています。



4. 箱根ジオパーク構想の推進

箱根火山及びその周辺地域は、地質資源をはじめ、歴史的、文化的、生態学的資源など特色ある地域資源を数多く有する魅力をもった地域です。

そこで、こうした資源を維持保全するとともに、その価値を高め、観光や地域振興などを図っていくことを目的とする「箱根ジオパーク構想」を民間、団体、行政が協働・連携して推進します。

